

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2013年7月10日～2028年5月8日	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないません。	
主要投資対象	ベビーファンド	下記の各マザーファンドの受益証券
	先進国債券マザーファンド	先進国（日本を除きます。）の国家機関が発行する債券
	国内債券マザーファンド	国内の国債
	新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	新興国の国家機関が発行する債券
	超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	超長期米国国債
	米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）
	先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券））を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。 ロ. 先進国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 先進国株式の指数を対象指数としたETF ニ. 国内の債券
	国内株式マザーファンド	イ. 国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） ロ. 国内株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 国内の債券
組入制限	新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	イ. 新興国株式を対象とした株価指数先物取引 ロ. 新興国株式の指数を対象指数としたETF ハ. 残存期間の短い国の債券 ニ. 新興国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券））を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。）
	ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド	イ. ケイマン籍の外国証券投資法人「RICI® Commodity Fund Ltd.」が発行する「RICI® class A」の投資証券（米ドル建） ロ. 商品の指数を対象指数としたETF
	ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債
	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
組入制限	株式（投資信託証券）組入上限比率	
	先進国債券マザーファンド	純資産総額の10%以下
	国内債券マザーファンド	
	新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	
	超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	
	米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	無制限
	先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	
	国内株式マザーファンド	
	新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	
	ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド（投資信託証券）	
ダイワ・マネー・マザーファンド	純資産総額の30%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

スマート・アロケーション・Dガード

運用報告書（全体版） 第13期

（決算日 2026年5月8日）
（作成対象期間 2025年5月9日～2026年5月8日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、値動きの異なる7つの資産クラスに分散投資を行なうとともに、Dガード戦略により基準価額の下落を抑制し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	投資証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税金込み	期騰落率						
9期末(2022年5月9日)	円 9,790	円 0	% △ 3.5	% -	% 3.2	% 17.8	% 4.2	% 2.9	百万円 78
10期末(2023年5月8日)	9,560	0	△ 2.3	-	8.3	42.6	9.0	6.7	64
11期末(2024年5月8日)	9,611	0	0.5	-	13.0	57.3	14.1	11.3	61
12期末(2025年5月8日)	9,250	0	△ 3.8	-	4.8	38.6	5.7	3.7	48
13期末(2026年5月8日)	10,283	0	11.2	-	13.1	44.8	25.6	11.7	35

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

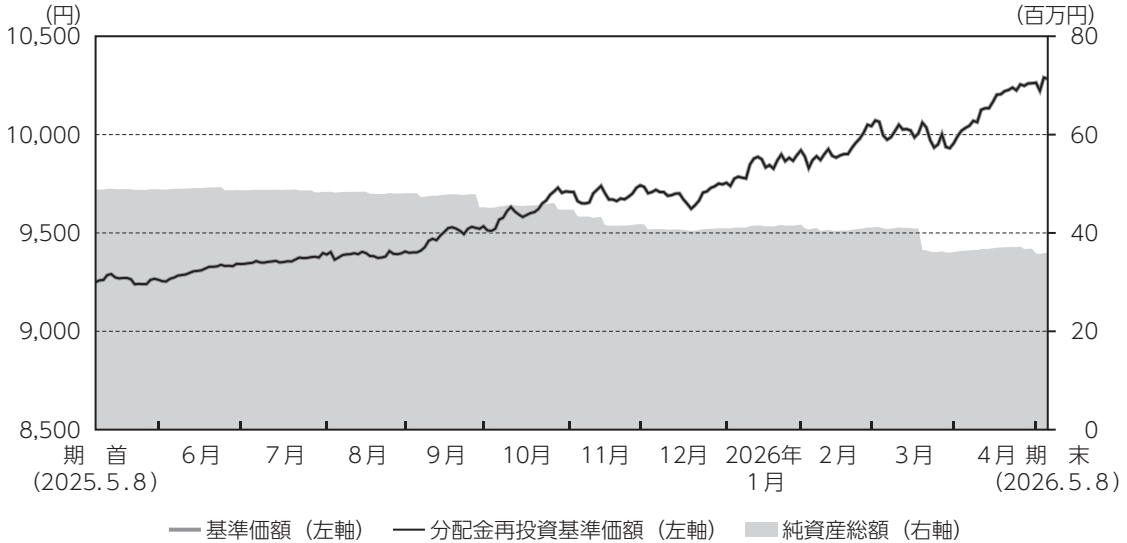
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注5) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,250円

期末：10,283円（分配金0円）

騰落率：11.2%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を通じて、各資産クラスに投資した結果、商品市況が上昇したことや為替相場で米ドル中心に円安が進行したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 式	株 式	公 社	投 資	信 託	投 資
			組 入 比 率	先 物 比 率	債 券 組 入 比 率	組 入 比 率	証 券 組 入 比 率	証 券 組 入 比 率
	円	%	%	%	%	%	%	%
(期首) 2025年 5月8日	9,250	—	—	4.8	38.6	—	5.7	3.7
5月末	9,262	0.1	—	4.4	35.5	—	5.3	3.9
6月末	9,342	1.0	—	6.3	37.0	—	7.6	5.2
7月末	9,390	1.5	—	9.5	40.7	—	11.7	8.6
8月末	9,406	1.7	—	9.4	41.4	—	11.7	8.2
9月末	9,534	3.1	—	12.9	54.5	—	15.9	11.0
10月末	9,709	5.0	—	13.7	55.2	—	15.9	11.3
11月末	9,742	5.3	—	13.3	56.0	—	16.3	10.9
12月末	9,755	5.5	—	13.2	56.1	—	15.0	11.4
2026年 1月末	9,920	7.2	—	14.0	54.1	—	14.8	12.1
2月末	10,043	8.6	—	13.5	44.9	—	25.6	12.0
3月末	9,956	7.6	—	12.8	46.4	—	26.4	11.4
4月末	10,264	11.0	—	12.7	45.5	—	26.3	12.7
(期末) 2026年 5月8日	10,283	11.2	—	13.1	44.8	—	25.6	11.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2025.5.9～2026.5.8)

■先進国債券市況（先進国国債）

主要国の国債金利は上昇（債券価格は下落）しました。

主要国の国債金利は、当作成期首より、関税政策をめぐる米国と各国との交渉に進展が見られ、市場のリスク回避姿勢が後退したことなどから、上昇しました。2025年8月から10月中旬にかけては、米国の雇用統計の悪化を背景に利下げ期待が再び高まったことなどから、主要国の金利はおおむね低下（債券価格は上昇）しましたが、英国では、中央銀行が利下げを決定したもののインフレへの警戒感を強めたことなどを背景に、金利は上昇しました。その後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）議長が次回利下げについて慎重な姿勢を明確に示したことなどから、米国を中心に金利は上昇し、利下げ打ち止め感が強まったオーストラリアでも金利が上昇するなど、金融・財政政策の方針の違いから各国の金利はまちまちな動きとなりました。12月には、F R Bが利下げを決定し、さらに2026年の追加利下げを示唆したことなどから、米国では短期年限の金利は低下した一方で、中期から超長期年限の金利は上昇しました。2026年に入ると、「A I（人工知能）脅威論」により将来的な景気不安が意識されたことなどから、金利は低下しました。しかし3月以降は、中東情勢の緊迫化やインフレ懸念を背景に、当作成期末にかけて金利は上昇しました。

■国内債券市況（日本国債）

国内債券市場では、長期金利は上昇しました。

国内長期金利は、当作成期首より、米国の関税政策を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まっていたましたが、米中貿易交渉の進展によりリスク回避姿勢が後退し、相対的に安全資産とされる債券が売られる中で、1.6%に迫る局面が見られました。その後は、米国の関税政策等による景気下押し懸念から1.4%付近まで低下しました。2025年7月以降は、日米関税合意による景気改善期待や根強い財政悪化懸念などを背景に、上昇基調となりました。11月以降、長期金利は上昇ペースを速め、特に12月には、植田日銀総裁の講演を契機に利上げの最終到達点の見通しが切り上がったことが、上昇圧力となりました。2026年1月には、衆議院の解散観測が浮上したことを受けて金利の上昇ペースが一段と加速しました。与野党が消費税減税を掲げて衆議院議員選挙を戦う構図が鮮明となり、財政悪化懸念が強まったことで、長期金利は2.3%を突破しました。しかし、2月の衆議院議員選挙で自民党が大勝すると、過度な財政悪化懸念は後退し、2.1%を下回りました。3月に入ると、中東情勢の緊迫化を受けたホルムズ海峡の事実上の封鎖を背景に原油価格が急騰・高止まりし、その影響でインフレ懸念が高まる中、長期金利は再び上昇し、2.5%付近まで上昇して当作成期末を迎えました。

■新興国債券市況（新興国国債）

米ドル建新興国債券の価格は上昇しました。

新興国債券市場では、当作成期首より、相対的に高い利回りへの需要等を背景に新興国債券のサブ

レッド（米国国債との利回り格差）が縮小したことを受けて、新興国債券の金利は低下傾向で推移しました。2026年3月には、中東情勢の緊迫化を受けた原油価格上昇でインフレ懸念が強まり米国国債の金利が上昇したことや、投資家のリスク回避姿勢が強まり新興国債券のスプレッドが拡大したことにより、新興国債券の金利は上昇しました。しかし4月には、中東情勢の鎮静化への期待等から新興国債券のスプレッドが縮小し、金利は低下に転じました。

■超長期米国国債市況

超長期米国国債金利は上昇しました。

米国債券市況は、景気動向や金融政策を巡る見方の変化を背景に、金利は上下する展開となりました。当作成期首より、関税政策をめぐる各国との交渉に進展が見られ過度な景気減速懸念が後退したことなどから、金利は上昇しました。2025年7月も、堅調な経済指標を背景に、金利は上昇しました。8月から10月中旬にかけては、雇用統計の結果などから労働市場の悪化懸念が強まり、利下げ期待が高まったことなどから、金利は低下しました。しかしその後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）議長が次回利下げについて慎重な姿勢を明確に示したことなどから、金利は上昇しました。12月には、F R Bが利下げを決定し、さらに2026年の追加利下げを示唆したことなどから、短期年限の金利は低下した一方で、米国経済の底堅さを示す指標などを受け、中期から超長期年限の金利は上昇しました。2026年に入ると、「A I（人工知能）脅威論」により将来的な景気不安が意識されたことなどから、金利は低下しました。しかし3月以降は、中東情勢の緊迫化やインフレ懸念を背景に、当作成期末にかけて金利は上昇しました。

■米ドル建てハイイールド債券市況

米ドル建ハイイールド社債価格は上昇しました。

米ドル建てハイイールド債券市場では、当作成期首より2025年末にかけて同社債スプレッドは総じて縮小基調で推移し、それに伴い同債券価格も上昇基調で推移しました。2026年に入ると、ベネズエラおよび中東をめぐる地政学リスクの高まりや、原油高を背景としたインフレ圧力、景気減速懸念などから、同スプレッドは拡大に転じ、3月末にかけて同債券価格は下落しました。その後は、中東情勢の沈静化期待を背景に市場のリスク回避姿勢が後退してスプレッドは再び縮小し、同債券価格も持ち直しました。

■先進国株式市況

先進国株式市況は、大幅に上昇し史上最高値を更新しました。

米国株式市況は、当作成期首より、米中双方による大幅な関税引き下げや、雇用情勢の悪化に伴うF R B（米国連邦準備制度理事会）の利下げ観測の強まりなどが好感され、上昇しました。2025年7月以降は、各国に対する相互関税の引き下げなど通商交渉が進展したことに加え、9月中旬のF R Bによる利下げ決定などが、株価の上昇を促しました。さらに10月下旬にかけては、成長期待が高まったA I（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引し、株価は史上最高値を更新しました。11月に

は、政府機関の一部閉鎖の影響が嫌気されて下落しましたが、同月下旬には利下げ観測が再び高まったことが好感され、反発しました。12月以降も、FRBによる利下げの決定や流動性供給の開始、半導体関連企業の好業績などが好感され、株価は上昇しました。2026年1月以降は、経済指標の改善やインフレの沈静化が好感された一方で、「AI脅威論」による情報サービス・ソフトウェア関連株の下落やプライベート・クレジット市場への懸念などから、おおむね横ばいで推移しました。3月には米国とイスラエルがイランへの軍事作戦を開始し、イランによってホルムズ海峡が事実上封鎖されたことなどから先行きへの懸念が強まり大幅に下落しましたが、4月にはAI・半導体関連株の集中物色で急反発し、再び史上最高値を更新して当期末を迎えました。他の先進国株式市況も、おおむね堅調に推移しました。

■国内株式市況（日本株式）

国内株式市況は、大幅に上昇し史上最高値を更新しました。

国内株式市況は、当期末首より、米国の関税をめぐる懸念が後退したことや、企業の旺盛な自社株買いに加えて海外投資家の資金流入が継続したことなどから、堅調に推移しました。2025年7月下旬には、日米が通商交渉で合意したことから上昇に弾みがつき、その後も4-6月期の企業業績が事前予想ほど悪化しなかったことが好感され、続伸しました。9月以降は、活発なデータセンター投資やスマートフォンの販売好調などが好感されてAI（人工知能）・半導体関連株が上昇を主導したほか、10月には高市氏の首相就任や自維連立政権成立への期待感などもあり、上昇基調が継続しました。日銀の利上げや日中関係の悪化などが懸念される場面はありましたが、円安進行や良好な需給環境などが相場を下支えし、その後も堅調に推移しました。2026年1月には、高市首相が衆議院の解散を表明したことを好感して上昇しました。2月には衆議院議員選挙で自民党が歴史的な大勝を取めたことで大幅続伸し、主要株価指数は史上最高値を更新しました。しかし、3月には米国とイスラエルがイランへの軍事作戦を開始し、イランによってホルムズ海峡が事実上封鎖されて原油価格が急騰したことから、大幅に下落しました。それでも、4月にはAI・半導体関連株の集中物色で大幅に反発し、当期末を迎えました。

■新興国株式市況

新興国株式市況は上昇しました。

新興国株式市況は、当期末首より、米中の貿易交渉に対する楽観的な見方が高まったことや、中国人民銀行が発表した一連の金融緩和策が好感されたことから、上昇して始まりました。2025年6月に入ると、米中が貿易交渉で大枠合意したことや、FRB（米国連邦準備制度理事会）の早期利下げ期待などから上昇が継続し、その後も、10月末まで世界的なハイテク株高の流れや中国の景気支援策、米国の利下げ期待の高まりなどを受けて堅調に推移しました。11月に入ると一時的に半導体・ハイテク株の高バリュエーション懸念などから下落する局面も見られたものの、2026年年明け以降はAI（人工知能）・半導体ブームが継続してテクノロジー関連株が市場をけん引し、さらに、米国におけるトラ

ンブ関税の違憲判決により相互関税をめぐる不透明感が低下したことなどにより、上昇基調で推移しました。3月に入ると、中東地域での武力衝突により原油価格の高騰やサプライチェーンの寸断リスクが顕在化したことから大きく調整したものの、その後は、米国とイランの停戦合意や半導体関連企業の堅調な決算などを受けて上昇し、当作成期末を迎えました。

■商品（コモディティ）市況

商品市況は上昇しました。

商品市況は、セクター別では、エネルギー、メタル、農産物のすべてのセクターが上昇しました。エネルギーセクターでは、原油（WTI）は、2025年6月にイスラエルおよび米国によるイランへの軍事行動が報じられたことを受け、中東からの供給懸念が高まり上昇しましたが、その後、停戦合意の報道を受けて上昇幅を縮小しました。7月以降は、米国とEU（欧州連合）の関税交渉が合意に至ったことなどの上昇要因と、主要産油国の増産などの下落要因が交錯し、一進一退の推移となりました。2026年に入ると、イランをめぐる地政学リスクの高まりから上昇基調となりました。2月後半以降は、中東情勢の緊張が急速に高まり、主要産油地域や輸送ルートをめぐる不確実性が意識される展開となりました。これを受けて供給リスクへの警戒感が強まり、3月以降は価格が大幅に上昇し、当作成期末を迎えました。メタルセクターは、欧米での金融緩和観測に伴う実質金利低下期待や、地政学リスク上昇による安全資産需要を背景に、貴金属を中心に堅調な推移となりました。農産物セクターは、米国産地での乾燥した天候による作況悪化懸念や、中東情勢緊迫化に伴うエネルギーおよび肥料コスト上昇懸念などを背景に、小麦や大豆が堅調に推移しました。

■国内短期金融市況

日銀による政策金利の引上げを受けて、短期金利は上昇しました。

■為替相場

為替相場は円安となりました。

対円為替相場は、当作成期首より、米国の各国との貿易交渉の進展を受けて市場のリスク回避姿勢が後退したことなどから、円安が進行しました。2025年9月以降も、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、円安が進行しました。2026年1月には、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受け、円高となる局面もありましたが、米国財務長官による強い米ドル政策を支持する発言や、高市首相が日銀の利上げに難色を示したとの報道などを受け、円安となりました。3月以降は、中東情勢の緊迫化でリスク回避姿勢が強まり、幅広い通貨に対して米ドルが買われる中、原油価格の急騰によって日本の貿易収支の悪化が懸念されたことでリスク回避の円買いは限定的となり、円安となりました。当作成期末にかけては、日本の大型連休前と連休中に当局が為替介入を行ったとみられ、円高となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

- イ. 先進国国債（含む日本）
- ロ. 新興国国債
- ハ. 超長期米国国債
- ニ. 米ドル建てハイイールド債券
- ホ. 先進国株式（含む日本）
- ヘ. 新興国株式
- ト. 商品

各資産クラスへの配分は、各資産クラスから受ける基準価額への影響が均等になることを目標に決定します（リスク・パリティ戦略）。また、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合に、各資産クラスの配分合計を引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標とします（Dガード戦略）。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国（日本を除きます。以下同じ。）の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■国内債券マザーファンド

今後も、国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■米ドル建てハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、先進国（日本を除きます。）の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■国内株式マザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド

今後も「RICI[®] ファンド クラスA」ならびに商品の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、引き続き為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2025.5.9～2026.5.8)

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

- イ. 先進国国債（含む日本）
- ロ. 新興国国債
- ハ. 超長期米国国債
- ニ. 米ドル建てハイイールド債券
- ホ. 先進国株式（含む日本）
- ヘ. 新興国株式
- ト. 商品

各資産クラスへの配分は、各資産クラスから受ける基準価額への影響が均等になることを目標に決定しました（リスク・パリティ戦略）。また、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合に、各資産クラスの配分合計を引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標としました（Dガード戦略）。

当作成中にDガード戦略により各資産クラスの配分比率合計を変更し、35%程度から100%程度の間で推移させました。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国（日本を除きます。以下同じ。）の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■国内債券マザーファンド

国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券および新興国債券の指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

■超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■米ドル建てハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

先進国（日本を除きます。以下同じ。）株式の指数を対象指数とした先物の純資産総額に対する比率については、当作成期を通じておおむね90～110%程度の水準を維持しました。ファンドの資産規模や資金動向を勘案しながら、先進国株式の指数を対象指数とした先物に投資することでポートフォリオを構築し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■国内株式マザーファンド

TOPIX先物（ミニTOPIX先物を含む。）取引を利用し、翌日の計上額を含めた純資産総額に対する実質的な組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度を維持しました。現物株式につきましては、組み入れは行いませんでした。

■新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国株式を対象とした株価指数先物取引および新興国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）を利用し、純資産総額に対する組入比率は、当作成期を通じておおむね90～110%程度の水準を維持しました。ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、株価指数先物取引およびETFに投資し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行いました。

■ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド

当作成期は「RICI[®] ファンド クラスA」ならびに商品の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）の組入比率を高位に保つよう調節を行いました。また、為替変動リスクを抑えるため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が少額だったため、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2025年5月9日 ～2026年5月8日	
当期分配金（税込み） (円)	—	
対基準価額比率 (%)	—	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	521	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

- イ. 先進国国債（含む日本）
- ロ. 新興国国債
- ハ. 超長期米国国債
- ニ. 米ドル建てハイイールド債券
- ホ. 先進国株式（含む日本）
- ヘ. 新興国株式
- ト. 商品

各資産クラスへの配分は、各資産クラスから受ける基準価額への影響が均等になることを目標に決定します（リスク・パリティ戦略）。また、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合に、各資産クラスの配分合計を引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標とします（Dガード戦略）。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国（日本を除きます。以下同じ。）の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■国内債券マザーファンド

今後、国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券および新興国債券の指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■米ドル建てハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■**先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド**

当ファンドの運用方針に基づき、先進国（日本を除きます。）の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■**国内株式マザーファンド**

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■**新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド**

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■**ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド**

今後も「“RICI[®]” ファンド クラスA」ならびに商品の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、引き続き為替ヘッジを行います。

■**ダイワ・マネー・マザーファンド**

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2025.5.9~2026.5.8)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	133円	1.375%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,656円です。
(投 信 会 社)	(58)	(0.605)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(69)	(0.715)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.055)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.012	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.005)	
(投資信託受益証券)	(1)	(0.007)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	9	0.094	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(6)	(0.061)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(2)	(0.025)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	143	1.480	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

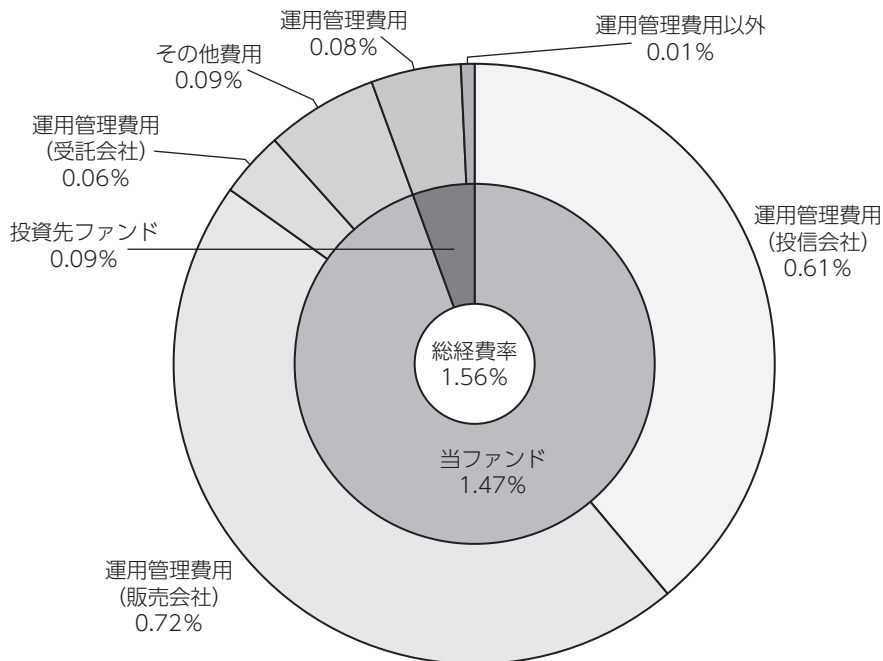
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.56%です。



総経費率 (①+②+③)	1.56%
①当ファンドの費用の比率	1.47%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.08%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワRICI [®] ヘッジ型 マザーファンド	5,933	4,386	4,577	3,787
新興国株式 (為替ヘッジあり) マザーファンド	2,025	2,204	1,642	2,028
国内株式マザーファンド	36	124	25	99
国内債券マザーファンド	1,134	1,125	711	695
先進国債券マザーファンド	6,591	10,420	4,356	7,199
新興国株式 (為替ヘッジあり) マザーファンド	733	2,268	469	1,506
新興国債券 (為替ヘッジあり) マザーファンド	3,983	3,593	1,957	1,772
超長期米国国債(為替ヘッジあり) マザーファンド	4,991	4,146	2,383	1,996
米ドル建ハイイールド債券 (為替ヘッジあり)マザーファンド	4,142	5,033	2,249	2,744
ダイワ・マネー・マザーファンド	2,400	2,443	14,558	14,825

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) 新興国株式 (為替ヘッジあり) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) 国内株式マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
区 分	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式先物取引	4,036	2,564	63.5	3,939	2,362	60.0
コール・ローン	191,384	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(5) 国内債券マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
区 分	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	9,133	615	6.7	8,664	2,531	29.2
コール・ローン	27,971	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.0%

(6) 先進国債券マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) 先進国株式 (為替ヘッジあり) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) 新興国債券 (為替ヘッジあり) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(9) 超長期米国国債 (為替ヘッジあり) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(10) 米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(11) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

決算期		当 期					
区 分	買付額等 A			売付額等 C			
	百万円	うち利害関係人との取引状況B 百万円	B/A	百万円	うち利害関係人との取引状況D 百万円	D/C	
公社債	68,517	15,790	23.0%	-	-	-	
コール・ローン	2,813,630	-	-	-	-	-	

(注) 平均保有割合0.0%

(12) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	5千円
うち利害関係人への支払額 (B)	0千円
(B)/(A)	0.2%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	口数	口数	評価額	口数	口数	評価額
ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド	千口	千口	千円	千口	千口	千円
新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	2,815	4,171	4,162	1,370	1,753	2,768
国内株式マザーファンド	23	34	154	710	1,133	1,071
国内債券マザーファンド	4,321	6,556	11,407	465	729	2,535
先進国債券マザーファンド	2,200	4,225	3,807	2,806	5,414	4,450
超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	2,272	4,165	5,238	-	-	-
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	12,158	-	-	-	-	-

(注) 単位未満は切捨て。

*同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年5月8日現在

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比	評 価 額	率
ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド	千円	%	千円	%
新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	4,162	11.5	2,768	7.7
国内株式マザーファンド	154	0.4	154	0.4
国内債券マザーファンド	1,071	3.0	1,071	3.0
先進国債券マザーファンド	11,407	31.5	11,407	31.5
先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	2,535	7.0	2,535	7.0
新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	3,807	10.5	3,807	10.5
超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	4,450	12.3	4,450	12.3
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	5,238	14.5	5,238	14.5
コール・ローン等、その他	580	1.6	580	1.6
投資信託財産総額	36,175	100.0	36,175	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.05円、1カナダ・ドル=114.99円、1オーストラリア・ドル=113.22円、1香港ドル=20.05円、1シンガポール・ドル=123.73円、1ニュージーランド・ドル=93.26円、1イギリス・ポンド=212.87円、1イスラエル・シケル=53.94円、1スイス・フラン=201.17円、1トルコ・リラ=3.468円、1デンマーク・クローネ=24.65円、1ノルウェー・クローネ=16.87円、1スウェーデン・クローネ=16.92円、1メキシコ・ペソ=9.085円、100韓国ウォン=10.718円、1オフショア人民元=23.06円、1マレーシア・リンギット=40.064円、1南アフリカ・ランド=9.54円、1タイ・バーツ=4.87円、1ポーランド・ズロチ=43.514円、1ユーロ=184.17円です。

(注3) ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（40,511千円）の投資信託財産総額（42,328千円）に対する比率は、95.7%です。

新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（113,538千円）の投資信託財産総額（120,434千円）に対する比率は、94.3%です。

先進国債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（286,892千円）の投資信託財産総額（294,254千円）に対する比率は、97.5%です。

先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（159,832千円）の投資信託財産総額（183,317千円）に対する比率は、87.2%です。

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（128,145千円）の投資信託財産総額（132,613千円）に対する比率は、96.6%です。

超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（36,890千円）の投資信託財産総額（38,502千円）に対する比率は、95.8%です。

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（46,856千円）の投資信託財産総額（48,277千円）に対する比率は、97.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	36,175,421円
コール・ローン等	373,147
ダイワRIC [®] ヘッジ型マザーファンド(評価額)	4,162,317
新興国株式(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	2,768,064
国内株式マザーファンド(評価額)	154,750
国内債券マザーファンド(評価額)	1,071,139
先進国債券マザーファンド(評価額)	11,407,080
先進国株式(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	2,535,712
新興国債券(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	3,807,416
超長期米国国債(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	4,450,307
米ドル建ハイイールド債券(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	5,238,489
未収入金	207,000
(B) 負債	269,801
未払信託報酬	268,223
その他未払費用	1,578
(C) 純資産総額(A - B)	35,905,620
元本	34,918,819
次期繰越損益金	986,801
(D) 受益権総口数	34,918,819口
1万口当り基準価額(C / D)	10,283円

* 期首における元本額は52,736,786円、当作成期間中における追加設定元本額は487,001円、同解約元本額は18,304,968円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,283円です。

■損益の状況

当期 自2025年5月9日 至2026年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	25,730円
受取利息	25,730
(B) 有価証券売買損益	4,171,792
売買益	5,207,856
売買損	△1,036,064
(C) 信託報酬等	△ 606,099
(D) 当期繰越損益金(A + B + C)	3,591,423
(E) 前期繰越損益金	△3,890,984
(F) 追加信託差損益金	1,286,362
(配当等相当額)	(1,538,763)
(売買損益相当額)	(△ 252,401)
(G) 合計(D + E + F)	986,801
次期繰越損益金(G)	986,801
追加信託差損益金	1,286,362
(配当等相当額)	(1,538,763)
(売買損益相当額)	(△ 252,401)
分配準備積立金	281,137
繰越損益金	△ 580,698

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	22,033円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,538,763
(d) 分配準備積立金	259,104
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,819,900
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,819,900
(h) 受益権総口数	34,918,819口

《お知らせ》

■当ファンドの主要投資対象である「新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド」における投資対象の追加について
2026年1月31日付で、投資対象に新興国債券の指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）を追加しました。

【注記】

「スマート・アロケーション・Dガード」「ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド」およびその関連ファンドであるケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI[®]” Commodity Fund Ltd.」（そのサブファンドである「“RICI[®]” class A」を含みます。）（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます。）はJames Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index[®]の決定、構成、算出において大和アセットマネジメント株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与していません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers[®]」、「Rogers International Commodity Index[®]」、「Rogers International CommodityTM」および「RICI[®]」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

<補足情報>

当ファンド（スマート・アロケーション・Dガード）が投資対象としている「ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド」の決算日（2025年10月27日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2026年5月8日）現在におけるダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンドの主要な売買銘柄
投資証券

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

買				付				売				付			
銘柄		口数	金額	平均単価	銘柄		口数	金額	平均単価	銘柄		口数	金額	平均単価	
		千口	千円	円			千口	千円	円			千口	千円	円	
"RICI [®] " ファンド クラスA (ケイマン諸島)		2,255,533	19,300	8,557	"RICI [®] " ファンド クラスA (ケイマン諸島)		1,141,426	11,724	10,272						

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2026年5月8日現在におけるダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド（42,149千口）の内容です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	2026年5月8日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
外国投資信託受益証券 (アメリカ) INVESCO DB COMMODITY INDEX TRACKIN (ETF)	千口 0.2	千アメリカ・ドル 6	千円 950	% 2.3

ファンド名	2026年5月8日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
外国投資証券 (ケイマン諸島) "RICI [®] " ファンド クラスA	千口 3,125,282	千アメリカ・ドル 250	千円 39,409	% 93.7

(注1) 邦貨換算金額は、2026年5月8日現在の時価を対顧客直物電信売買相場
の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレート
で邦貨換算したものです。
(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる
場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合が
あります。

先進国債券マザーファンド

運用報告書 第13期（決算日 2026年5月8日）

（作成対象期間 2025年5月9日～2026年5月8日）

先進国債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

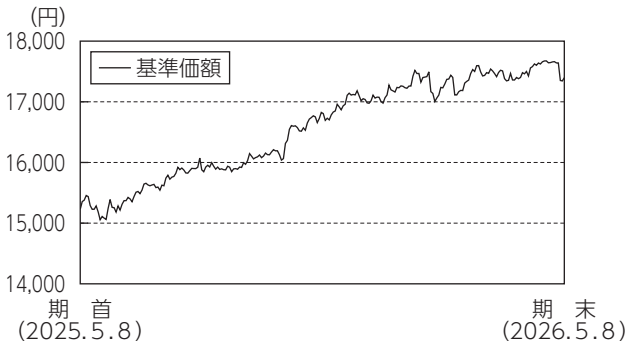
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	先進国（日本を除きます。）の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公社債入率 公組比	優先比率	債券利率
	円	騰落率	円	騰落率			
(期首)2025年 5月8日	15,228	-	15,705	-	91.4	-	-
5月末	15,260	0.2	15,785	0.5	95.6	-	-
6月末	15,639	2.7	16,132	2.7	92.5	-	-
7月末	15,922	4.6	16,401	4.4	88.1	-	-
8月末	15,888	4.3	16,382	4.3	94.0	-	-
9月末	16,193	6.3	16,676	6.2	92.0	-	-
10月末	16,825	10.5	17,346	10.4	93.8	-	-
11月末	17,182	12.8	17,675	12.5	95.2	-	-
12月末	17,262	13.4	17,721	12.8	96.6	-	-
2026年 1月末	17,111	12.4	17,540	11.7	96.3	-	-
2月末	17,500	14.9	18,077	15.1	93.9	-	-
3月末	17,401	14.3	17,899	14.0	96.3	-	-
4月末	17,640	15.8	18,169	15.7	94.8	-	-
(期末)2026年 5月8日	17,397	14.2	17,884	13.9	95.0	-	-

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：15,228円 期末：17,397円 騰落率：14.2%

【基準価額の主な変動要因】

先進国 (日本を除きます。) 国債に投資した結果、保有している債券の価格が下落したことはマイナス要因となりましたが、利息収入や投資対象通貨が対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○先進国債券市況

主要国の国債金利は上昇 (債券価格は下落) しました。主要国の国債金利は、当作成期首より、関税政策をめぐる米国と各国との交渉に進展が見られ、市場のリスク回避姿勢が後退したことなどから、上昇しました。2025年8月から10月中旬にかけては、

米国の雇用統計の悪化を背景に利下げ期待が再び高まったことなどから、主要国の金利はおおむね低下 (債券価格は上昇) しましたが、英国では、中央銀行が利下げを決定したもののインフレへの警戒感を強めたことなどを背景に、金利は上昇しました。その後は、FRB (米国連邦準備制度理事会) 議長が次回利下げについて慎重な姿勢を明確に示したことなどから、米国を中心に金利は上昇し、利下げ打ち止め感が強まったオーストラリアでも金利が上昇するなど、金融・財政政策の方針の違いから各国の金利はまちまちな動きとなりました。12月には、FRBが利下げを決定し、さらに2026年の追加利下げを示唆したことなどから、米国では短期年限の金利は低下した一方で、中期から超長期年限の金利は上昇しました。2026年に入ると、「AI (人工知能) 脅威論」により将来的な景気不安が意識されたことなどから、金利は低下しました。しかし3月以降は、中東情勢の緊迫化やインフレ懸念を背景に、当作成期末にかけて金利は上昇しました。

○為替相場

為替相場は円安となりました。対円為替相場は、当作成期首より、米国の各国との貿易交渉の進展を受けて市場のリスク回避姿勢が後退したことなどから、円安が進行しました。2025年9月以降も、自民党総選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、円安が進行しました。2026年1月には、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受け、円高となる局面もありましたが、米国財務長官による強い米ドル政策を支持する発言や、高市首相が日銀の利上げに難色を示したとの報道などを受け、円安となりました。3月以降は、中東情勢の緊迫化でリスク回避姿勢が強まり、幅広い通貨に対して米ドルが買われる中、原油価格の急騰によって日本の貿易収支の悪化が懸念されたことで、リスク回避の円買いは限定的となり、円安となりました。当作成期末にかけては、日本の大型連休前と連休中に当局が為替介入を行ったとみられ、円高となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	21 (19)
(その他)	(2)
合計	21

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
- (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

先進国債券マザーファンド

■売買および取引の状況

公 社 債

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

		買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	千アメリカ・ドル 363	千アメリカ・ドル 104 (-)
	カナダ	千カナダ・ドル 11	千カナダ・ドル (-)
	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 12	千オーストラリア・ドル (-)
	イギリス	千イギリス・ポンド 36	千イギリス・ポンド 12 (-)
	韓国	千韓国ウォン 7,322	千韓国ウォン (-)
	中国	千オフショア人民元 516	千オフショア人民元 (-)
	ポーランド	千ポーランド・ズロチ 25	千ポーランド・ズロチ (-)
国	ユーロ (オランダ)	千ユーロ 2	千ユーロ (-)

		買 付 額	売 付 額
外	ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 14	千ユーロ (-)
	ユーロ (フランス)	千ユーロ 59	千ユーロ 35 (-)
	ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 64	千ユーロ 33 (-)
	ユーロ (ポルトガル)	千ユーロ 3	千ユーロ (-)
	ユーロ (スペイン)	千ユーロ 18	千ユーロ 2 (-)
	ユーロ (イタリア)	千ユーロ 72	千ユーロ 57 (-)
	ユーロ (オーストリア)	千ユーロ 1	千ユーロ (-)
国	ユーロ (ユーロ 通貨計)	千ユーロ 236	千ユーロ 128 (-)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄 金額	銘	柄 金額
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 5.25% 2028/11/15	千円 10,483	ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア) 0.85% 2027/1/15	千円 8,910
CHINA GOVERNMENT BOND (中国) 2.89% 2031/11/18	8,286	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2027/8/15	7,779
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.5% 2030/2/15	6,960	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 0.5% 2026/5/25	5,023
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 0.75% 2028/5/25	5,663	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.5% 2030/2/15	4,408
ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア) 2.7% 2030/10/1	5,620	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 1.3% 2027/10/15	2,753
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 3.875% 2034/8/15	5,395	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3% 2044/11/15	1,790
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 2.75% 2032/8/15	5,261	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 2026/8/15	1,713
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3% 2044/11/15	5,258	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 4.75% 2034/7/4	1,693
ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア) 0.85% 2027/1/15	4,288	United Kingdom Gilt (イギリス) 0.625% 2035/7/31	1,628
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.625% 2030/8/15	3,767	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.125% 2031/10/31	1,575

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作成期 区分	当				末				
	額面金額	評価額		組入比率	うちB B格 以下組入比率	残存期間別組入比率			
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満	
アメリカ	千アメリカ・ドル 878	千アメリカ・ドル 820	千円 128,870	% 44.0	% -	% 21.5	% 12.9	% 9.5	
カナダ	千カナダ・ドル 42	千カナダ・ドル 40	4,647	1.6	-	1.3	0.3	-	
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 34	千オーストラリア・ドル 33	3,779	1.3	-	1.3	-	-	
シンガポール	千シンガポール・ドル 8	千シンガポール・ドル 7	988	0.3	-	0.2	0.2	-	
ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 10	千ニュージーランド・ドル 8	821	0.3	-	0.3	-	-	
イギリス	千イギリス・ポンド 88	千イギリス・ポンド 72	15,474	5.3	-	4.3	-	1.0	
イスラエル	千イスラエル・シケル 26	千イスラエル・シケル 23	1,268	0.4	-	-	0.4	-	
デンマーク	千デンマーク・クローネ 10	千デンマーク・クローネ 11	287	0.1	-	0.1	-	-	
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 15	千スウェーデン・クローネ 16	272	0.1	-	0.1	-	-	
メキシコ	千メキシコ・ペソ 240	千メキシコ・ペソ 229	2,081	0.7	-	0.2	-	0.5	
韓国	千韓国ウォン 10,000	千韓国ウォン 7,248	776	0.3	-	0.3	-	-	
中国	千オフショア人民元 1,350	千オフショア人民元 1,475	34,015	11.6	-	11.6	-	-	
マレーシア	千マレーシア・リンギット 42	千マレーシア・リンギット 44	1,771	0.6	-	0.6	-	-	
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 52	千ポーランド・ズロチ 48	2,124	0.7	-	-	0.7	-	
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 8	千ユーロ 6	1,164	0.4	-	0.4	-	-	
ユーロ (オランダ)	千ユーロ 22	千ユーロ 18	3,497	1.2	-	1.0	-	0.2	
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 24	千ユーロ 25	4,615	1.6	-	1.0	-	0.6	
ユーロ (フランス)	千ユーロ 133	千ユーロ 115	21,249	7.2	-	3.4	3.8	-	
ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 93	千ユーロ 89	16,462	5.6	-	2.0	2.8	0.8	
ユーロ (ポルトガル)	千ユーロ 9	千ユーロ 6	1,150	0.4	-	0.4	-	-	
ユーロ (スペイン)	千ユーロ 74	千ユーロ 68	12,661	4.3	-	2.4	1.0	0.9	
ユーロ (イタリア)	千ユーロ 96	千ユーロ 92	17,105	5.8	-	3.9	1.9	-	
ユーロ (フィンランド)	千ユーロ 8	千ユーロ 5	1,080	0.4	-	0.4	-	-	
ユーロ (オーストリア)	千ユーロ 15	千ユーロ 13	2,491	0.8	-	0.8	-	-	
ユーロ (小計)	482	442	81,478	27.8	-	15.7	9.5	2.5	
合 計	-	-	278,658	95.0	-	57.5	24.1	13.5	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

先進国債券マザーファンド

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区分	銘柄	種類	年 利 率	額 面 金 額	期 末			償 還 年 月 日
					評 価		額	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	5.2500	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	2028/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	4.5000	130	134	21,061	2028/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	4.7500	19	19	3,027	2036/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	4.7500	39	38	6,122	2041/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	3.0000	43	32	5,144	2044/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.2500	156	152	24,012	2027/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	3.1250	41	30	4,811	2048/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.5000	91	83	13,059	2030/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.2500	15	7	1,109	2050/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	0.6250	28	24	3,816	2030/08/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	2.7500	39	35	5,647	2032/08/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	3.6250	73	58	9,117	2053/02/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	3.5000	25	24	3,895	2028/04/30	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	4.5000	47	47	7,498	2033/11/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	3.8750	36	34	5,485	2034/08/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	4.1250	89	89	13,997	2031/10/31	
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	4.7500	7	6	1,061	2056/02/15		
通貨小計	銘柄数 金額	16銘柄		878	820	128,870		
カナダ	Canada Government International Bond	国 債 証 券	2.7500	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル		2064/12/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.0000	5	3	443	2037/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.0000	20	22	2,590	2051/12/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.5000	10	6	798	2029/09/01	
通貨小計	銘柄数 金額	4銘柄		42	40	4,647		
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル		2033/04/21	
	AUSTRALIA (COMMONWEALTH OF)	国 債 証 券	4.2500	31	30	3,457	2036/03/21	
通貨小計	銘柄数 金額	2銘柄		3	2	322		
シンガポール	SINGAPORE GOVERNMENT	国 債 証 券	2.8750	千シンガポール・ドル	千シンガポール・ドル		2029/07/01	
	SINGAPORE GOVERNMENT	国 債 証 券	1.8750	4	4	513	2051/10/01	
通貨小計	銘柄数 金額	2銘柄		4	3	475		
ニュージーランド	NEW ZEALAND GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.0000	千ニュージーランド・ドル	千ニュージーランド・ドル		2032/05/15	
				8	7	988		
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄		8	7	988		
イギリス	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	1.2500	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド		2027/07/22	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	0.6250	14	13	2,875	2050/10/22	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	0.6250	8	2	584	2035/07/31	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	0.2500	3	2	439	2031/07/31	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.2500	11	8	1,895	2032/06/07	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.2500	6	5	1,260	2055/12/07	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.2500	16	13	2,809	2039/09/07	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.5000	10	9	1,930	2034/09/07	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	3.2500	10	9	2,088	2044/01/22	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	3.2500	10	7	1,591		
通貨小計	銘柄数 金額	9銘柄		88	72	15,474		
イスラエル	Israel Government Bond - Fixed	国 債 証 券	1.0000	千イスラエル・シケル	千イスラエル・シケル		2030/03/31	
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄		26	23	1,268		
通貨小計	銘柄数 金額			26	23	1,268		

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
デンマーク	DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	千デンマーク・クローネ 10	千デンマーク・クローネ 11	千円 287	2039/11/15
通貨小計	銘 柄 数 額 金	1銘柄		10	11	287	
スウェーデン	SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.5000	千スウェーデン・クローネ 15	千スウェーデン・クローネ 16	272	2039/03/30
通貨小計	銘 柄 数 額 金	1銘柄		15	16	272	
メキシコ	Mexican Bonos Mexican Bonos	国 債 証 券 国 債 証 券	7.5000 7.7500	千メキシコ・ペソ 160 80	千メキシコ・ペソ 160 68	1,461 619	2027/06/03 2042/11/13
通貨小計	銘 柄 数 額 金	2銘柄		240	229	2,081	
韓国	KOREA TREASURY BOND KOREA TREASURY BOND	国 債 証 券 国 債 証 券	1.8750 2.6250	千韓国ウォン 6,000 4,000	千韓国ウォン 4,105 3,142	440 336	2051/03/10 2055/09/10
通貨小計	銘 柄 数 額 金	2銘柄		10,000	7,248	776	
中国	CHINA GOVERNMENT BOND CHINA GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券	3.8600 2.8900	千オフショア人民元 110 1,240	千オフショア人民元 140 1,334	3,231 30,783	2049/07/22 2031/11/18
通貨小計	銘 柄 数 額 金	2銘柄		1,350	1,475	34,015	
マレーシア	MALAYSIAN GOVERNMENT	国 債 証 券	4.2540	千マレーシア・リンギット 42	千マレーシア・リンギット 44	1,771	2035/05/31
通貨小計	銘 柄 数 額 金	1銘柄		42	44	1,771	
ポーランド	Poland Government Bond	国 債 証 券	2.7500	千ポーランド・ズロチ 52	千ポーランド・ズロチ 48	2,124	2029/10/25
通貨小計	銘 柄 数 額 金	1銘柄		52	48	2,124	
ユーロ (アイルランド)	IRISH TREASURY	国 債 証 券	0.4000	千ユーロ 8	千ユーロ 6	1,164	2035/05/15
国小計	銘 柄 数 額 金	1銘柄		8	6	1,164	
ユーロ (オランダ)	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND NETHERLANDS GOVERNMENT BOND NETHERLANDS GOVERNMENT BOND NETHERLANDS GOVERNMENT BOND NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券	3.7500 2.5000 0.7500 - -	千ユーロ 6 3 3 4 6	千ユーロ 6 2 2 1 5	1,153 540 541 302 959	2042/01/15 2033/01/15 2027/07/15 2052/01/15 2031/07/15
国小計	銘 柄 数 額 金	5銘柄		22	18	3,497	
ユーロ (ベルギー)	Belgium Government Bond Belgium Government Bond	国 債 証 券 国 債 証 券	5.5000 4.2500	千ユーロ 9 15	千ユーロ 9 15	1,743 2,871	2028/03/28 2041/03/28
国小計	銘 柄 数 額 金	2銘柄		24	25	4,615	
ユーロ (フランス)	FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券	4.0000 3.2500 2.5000 1.2500 0.7500 1.2500 0.7500 -	千ユーロ 14 10 28 1 35 12 18 15	千ユーロ 14 8 27 0 33 10 7 12	2,616 1,620 5,079 147 6,197 1,874 1,426 2,287	2038/10/25 2045/05/25 2030/05/25 2036/05/25 2028/05/25 2034/05/25 2053/05/25 2032/05/25
国小計	銘 柄 数 額 金	8銘柄		133	115	21,249	

先進国債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ユーロ (ドイツ)	GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.5000	千ユーロ 21	千ユーロ 23	千円 4,343	2031/01/04
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.7500	9	10	1,882	2034/07/04
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.7500	7	8	1,504	2040/07/04
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.2500	13	8	1,570	2048/08/15
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	-	23	21	3,900	2029/08/15
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.8000	7	4	905	2053/08/15
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.3000	13	12	2,354	2027/10/15
国小計	銘 柄 数 額 金	7銘柄		93	89	16,462	
ユーロ (ポルトガル)	PORTUGUESE GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.1500	千ユーロ 9	千ユーロ 6	1,150	2042/04/11
国小計	銘 柄 数 額 金	1銘柄		9	6	1,150	
ユーロ (スペイン)	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	6.0000	千ユーロ 14	千ユーロ 15	2,804	2029/01/31
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.9000	11	9	1,730	2046/10/31
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.4500	15	14	2,717	2027/10/31
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.2000	4	2	529	2040/10/31
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.4500	5	2	427	2071/10/31
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	0.7000	13	11	2,100	2032/04/30
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.2000	12	12	2,351	2037/01/31
国小計	銘 柄 数 額 金	7銘柄		74	68	12,661	
ユーロ (イタリア)	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.6500	千ユーロ 29	千ユーロ 26	4,911	2032/03/01
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.8000	2	1	257	2067/03/01
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.4500	3	2	393	2050/09/01
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.8000	5	3	688	2041/03/01
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.7000	31	30	5,635	2030/10/01
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国 債 証 券	5.0000	14	15	2,853	2034/08/01
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国 債 証 券	4.7500	12	12	2,366	2044/09/01
国小計	銘 柄 数 額 金	7銘柄		96	92	17,105	
ユーロ (フィンランド)	Finland Government Bond	国 債 証 券	0.1250	千ユーロ 8	千ユーロ 5	1,080	2036/04/15
国小計	銘 柄 数 額 金	1銘柄		8	5	1,080	
ユーロ (オーストリア)	Austria Government Bond	国 債 証 券	0.7500	千ユーロ 2	千ユーロ 1	189	2051/03/20
	Austria Government Bond	国 債 証 券	0.8500	2	0	113	2120/06/30
	Austria Government Bond	国 債 証 券	4.1500	11	11	2,187	2037/03/15
国小計	銘 柄 数 額 金	3銘柄		15	13	2,491	
通貨小計	銘 柄 数 額 金	42銘柄		482	442	81,478	
合 計	銘 柄 数 額 金	87銘柄				278,658	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	278,658	94.7
コール・ローン等、その他	15,596	5.3
投資信託財産総額	294,254	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.05円、1カナダ・ドル=114.99円、1オーストラリア・ドル=113.22円、1シンガポール・ドル=123.73円、1ニュージーランド・ドル=93.26円、1イギリス・ポンド=212.87円、1イスラエル・シケル=53.94円、1デンマーク・クローネ=24.65円、1ノルウェー・クローネ=16.87円、1スウェーデン・クローネ=16.92円、1メキシコ・ペソ=9.085円、100韓国ウォンは10.718円、1オフショア人民元=23.06円、1マレーシア・リンギット=40.064円、1南アフリカ・ランド=9.54円、1ポーランド・ズロチ=43.514円、1ユーロ=184.17円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(286,892千円)の投資信託財産総額(294,254千円)に対する比率は、97.5%です。

■損益の状況

当期 自2025年5月9日 至2026年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	8,998,896円
受取利息	8,998,896
(B) 有価証券売買損益	28,645,917
売買益	32,895,216
売買損	△ 4,249,299
(C) その他費用	△ 366,263
(D) 当期損益金(A + B + C)	37,278,550
(E) 前期繰越損益金	66,696,970
(F) 解約差損益金	△ 32,004,168
(G) 追加信託差損益金	52,681,640
(H) 合計(D + E + F + G)	124,652,992
次期繰越損益金(H)	124,652,992

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	300,802,520円
コール・ローン等	12,539,305
公社債(評価額)	278,658,052
未収入金	6,575,941
未収利息	2,994,578
前払費用	34,644
(B) 負債	7,630,561
未払金	7,630,561
(C) 純資産総額(A - B)	293,171,959
元本	168,518,967
次期繰越損益金	124,652,992
(D) 受益権総口数	168,518,967口
1万口当り基準価額(C / D)	17,397円

* 期首における元本額は127,574,947円、当作成期間中における追加設定元本額は88,881,560円、同解約元本額は47,937,540円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	9,071,366円
ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	31,961円
ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	69,236円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)	4,337,682円
スマート・アロケーション・Dガード	6,556,924円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)	34,430,532円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)	106,436,327円
DCスマート・アロケーション・Dガード	7,584,939円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は17,397円です。

国内債券マザーファンド

運用報告書 第13期 (決算日 2026年5月8日)

(作成対象期間 2025年5月9日～2026年5月8日)

国内債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

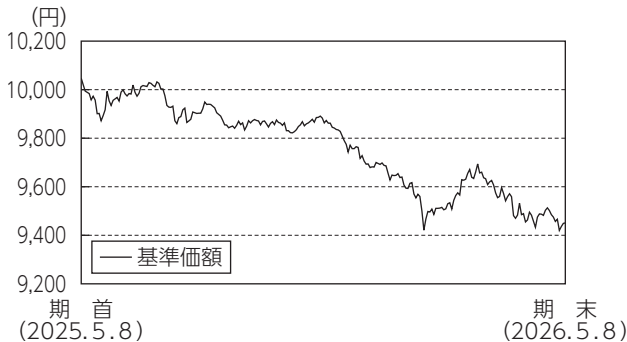
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	国内の国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		NOMURA-BPI 国債指数		公社債 組入比率	債券先物 比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2025年5月8日	10,047	-	359.149	-	97.6	-
5月末	9,956	△0.9	355.872	△0.9	98.7	-
6月末	10,012	△0.3	357.855	△0.4	99.1	-
7月末	9,903	△1.4	353.954	△1.4	99.2	-
8月末	9,870	△1.8	352.788	△1.8	98.8	-
9月末	9,865	△1.8	352.591	△1.8	98.9	-
10月末	9,883	△1.6	353.207	△1.7	98.6	-
11月末	9,762	△2.8	348.919	△2.8	98.7	-
12月末	9,640	△4.1	344.492	△4.1	99.0	-
2026年1月末	9,512	△5.3	339.978	△5.3	98.8	-
2月末	9,661	△3.8	345.264	△3.9	98.9	-
3月末	9,483	△5.6	338.559	△5.7	99.2	-
4月末	9,420	△6.2	336.304	△6.4	99.0	-
(期末)2026年5月8日	9,451	△5.9	337.379	△6.1	99.0	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注4) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,047円 期末：9,451円 騰落率：△5.9%

【基準価額の主な変動要因】

国内の国債に投資した結果、保有している債券からの利息収入がプラス要因となりましたが、保有している債券の価格が下落したことにより、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内債券市場

国内債券市場では、長期金利は上昇(債券価格は下落)しました。

国内長期金利は、当作成期首より、米国の関税政策を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まっていたが、米中貿易交渉の進展によりリスク回避姿勢が後退し、相対的に安全資産とされる債券が売

られる中で、1.6%に迫る局面が見られました。その後は、米国の関税政策等による景気下押し懸念から1.4%付近まで低下(債券価格は上昇)しました。2025年7月以降は、日米関税合意による景気改善期待や根強い財政悪化懸念などを背景に、上昇基調となりました。11月以降、長期金利は上昇ペースを速め、特に12月には、植田日銀総裁の講演を契機に利上げの最終到達点の見通しが切り上がったことが、上昇圧力となりました。2026年1月には、衆議院の解散観測が浮上したことを受けて金利の上昇ペースが一段と加速しました。与野党が消費税減税を掲げて衆議院議員選挙を戦う構図が鮮明となり、財政悪化懸念が強まったことで、長期金利は2.3%を突破しました。しかし、2月の衆議院議員選挙で自民党が大勝すると、過度な財政悪化懸念は後退し、2.1%を下回りました。3月に入ると、中東情勢の緊迫化を受けたホルムズ海峡の事実上の封鎖を背景に原油価格が急騰・高止まりし、その影響でインフレ懸念が高まる中、長期金利は再び上昇し、2.5%付近まで上昇して当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

今後も、国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

今後も、国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 9,133,470	千円 8,664,713 (-)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

国内債券マザーファンド

■主要な売買銘柄

公社債

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
366 10年国債 0.2% 2032/3/20	615,673	366 10年国債 0.2% 2032/3/20	617,641
19 30年国債 2.3% 2035/6/20	410,970	118 20年国債 2% 2030/6/20	389,925
118 20年国債 2% 2030/6/20	395,272	19 30年国債 2.3% 2035/6/20	378,533
164 5年国債 0.2% 2028/12/20	364,376	164 5年国債 0.2% 2028/12/20	364,598
357 10年国債 0.1% 2029/12/20	313,206	357 10年国債 0.1% 2029/12/20	324,070
350 10年国債 0.1% 2028/3/20	294,288	350 10年国債 0.1% 2028/3/20	312,565
152 5年国債 0.1% 2027/3/20	275,936	346 10年国債 0.1% 2027/3/20	294,199
370 10年国債 0.5% 2033/3/20	270,749	152 5年国債 0.1% 2027/3/20	276,174
346 10年国債 0.1% 2027/3/20	244,297	370 10年国債 0.5% 2033/3/20	240,645
49 30年国債 1.4% 2045/12/20	230,165	49 30年国債 1.4% 2045/12/20	220,625

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建)公社債(種類別)

区分	当		期			未	
	額面金額	評価額	組入比率	うち8B格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	3,770,000	3,256,959	99.0	-	60.3	26.8	11.9

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(2) 国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区分	当		期			未
	銘柄	年利	額面金額	評価額	償還年月日	
		%	千円	千円		
国債証券	153 5年国債	0.0050	31,000	30,627	2027/06/20	
	476 2年国債	0.9000	5,000	4,981	2027/09/01	
	154 5年国債	0.1000	50,000	49,273	2027/09/20	
	348 10年国債	0.1000	28,000	27,592	2027/09/20	
	477 2年国債	1.0000	5,000	4,985	2027/10/01	
	478 2年国債	1.0000	13,000	12,954	2027/11/01	
	479 2年国債	1.0000	58,000	57,764	2027/12/01	
	155 5年国債	0.3000	11,000	10,830	2027/12/20	
	156 5年国債	0.2000	50,000	49,151	2027/12/20	
	99 20年国債	2.1000	35,000	35,464	2027/12/20	
	157 5年国債	0.2000	31,000	30,356	2028/03/20	
	158 5年国債	0.1000	50,000	48,871	2028/03/20	
	350 10年国債	0.1000	30,000	29,322	2028/03/20	
	161 5年国債	0.3000	1,000	977	2028/06/20	
	102 20年国債	2.4000	13,000	13,273	2028/06/20	
	103 20年国債	2.3000	10,000	10,189	2028/06/20	
	104 20年国債	2.1000	8,000	8,118	2028/06/20	
	162 5年国債	0.3000	25,000	24,343	2028/09/20	
	163 5年国債	0.4000	42,000	40,992	2028/09/20	
	352 10年国債	0.1000	15,000	14,540	2028/09/20	
	105 20年国債	2.1000	10,000	10,154	2028/09/20	
	166 5年国債	0.4000	10,000	9,724	2028/12/20	
	1 CT5年国債	0.3000	10,000	9,702	2028/12/20	
	353 10年国債	0.1000	20,000	19,298	2028/12/20	
	107 20年国債	2.1000	30,000	30,478	2028/12/20	
	108 20年国債	1.9000	9,000	9,097	2028/12/20	
	168 5年国債	0.6000	50,000	48,720	2029/03/20	
	169 5年国債	0.5000	23,000	22,348	2029/03/20	

区分	当		期			未
	銘柄	年利	額面金額	評価額	償還年月日	
		%	千円	千円		
	354 10年国債	0.1000	15,000	14,410	2029/03/20	
	170 5年国債	0.6000	30,000	29,124	2029/06/20	
	171 5年国債	0.4000	8,000	7,717	2029/06/20	
	172 5年国債	0.5000	19,000	18,386	2029/06/20	
	355 10年国債	0.1000	30,000	28,675	2029/06/20	
	111 20年国債	2.2000	5,000	5,095	2029/06/20	
	173 5年国債	0.6000	25,000	24,175	2029/09/20	
	174 5年国債	0.7000	8,000	7,761	2029/09/20	
	356 10年国債	0.1000	80,000	76,074	2029/09/20	
	113 20年国債	2.1000	5,000	5,079	2029/09/20	
	175 5年国債	0.9000	26,000	25,305	2029/12/20	
	176 5年国債	1.0000	15,000	14,652	2029/12/20	
	177 5年国債	1.1000	5,000	4,901	2029/12/20	
	114 20年国債	2.1000	10,000	10,153	2029/12/20	
	115 20年国債	2.2000	19,000	19,359	2029/12/20	
	2 30年国債	2.4000	10,000	10,257	2030/02/20	
	178 5年国債	1.0000	15,000	14,604	2030/03/20	
	358 10年国債	0.1000	20,000	18,807	2030/03/20	
	359 10年国債	0.1000	36,000	33,664	2030/06/20	
	120 20年国債	1.6000	10,000	9,942	2030/06/20	
	181 5年国債	1.3000	40,000	39,183	2030/09/20	
	182 5年国債	1.4000	25,000	24,595	2030/09/20	
	360 10年国債	0.1000	23,000	21,388	2030/09/20	
	4 30年国債	2.9000	5,000	5,236	2030/11/20	
	183 5年国債	1.6000	33,000	32,677	2030/12/20	
	361 10年国債	0.1000	15,000	13,869	2030/12/20	
	123 20年国債	2.1000	10,000	10,125	2030/12/20	
	362 10年国債	0.1000	67,000	61,568	2031/03/20	
	125 20年国債	2.2000	11,000	11,178	2031/03/20	
	126 20年国債	2.0000	10,000	10,069	2031/03/20	
	127 20年国債	1.9000	3,000	3,006	2031/03/20	
	363 10年国債	0.1000	56,000	51,162	2031/06/20	
	128 20年国債	1.9000	15,000	15,013	2031/06/20	
	130 20年国債	1.8000	16,000	15,914	2031/09/20	
	131 20年国債	1.7000	9,000	8,905	2031/09/20	
	365 10年国債	0.1000	75,000	67,674	2031/12/20	
	132 20年国債	1.7000	6,000	5,924	2031/12/20	
	134 20年国債	1.8000	17,000	16,834	2032/03/20	
	136 20年国債	1.6000	8,000	7,834	2032/03/20	
	367 10年国債	0.2000	33,000	29,580	2032/06/20	
	137 20年国債	1.7000	2,000	1,964	2032/06/20	
	138 20年国債	1.5000	6,000	5,825	2032/06/20	
	139 20年国債	1.6000	10,000	9,766	2032/06/20	
	368 10年国債	0.2000	4,000	3,562	2032/09/20	
	140 20年国債	1.7000	20,000	19,595	2032/09/20	
	369 10年国債	0.5000	11,000	9,937	2032/12/20	
	141 20年国債	1.7000	20,000	19,546	2032/12/20	
	142 20年国債	1.8000	14,000	13,768	2032/12/20	
	370 10年国債	0.5000	50,000	44,921	2033/03/20	
	143 20年国債	1.6000	12,000	11,619	2033/03/20	
	144 20年国債	1.5000	3,000	2,886	2033/03/20	
	371 10年国債	0.4000	58,000	51,423	2033/06/20	
	11 30年国債	1.7000	12,000	11,663	2033/06/20	
	145 20年国債	1.7000	17,000	16,522	2033/06/20	
	372 10年国債	0.8000	20,000	18,151	2033/09/20	
	12 30年国債	2.1000	3,000	2,986	2033/09/20	
	146 20年国債	1.7000	20,000	19,372	2033/09/20	
	1 CT10年国債	0.7000	27,000	24,139	2033/12/20	
	373 10年国債	0.6000	18,000	15,992	2033/12/20	
	147 20年国債	1.6000	29,000	27,784	2033/12/20	
	374 10年国債	0.8000	7,000	6,282	2034/03/20	
	148 20年国債	1.5000	22,000	20,849	2034/03/20	
	375 10年国債	1.1000	28,000	25,607	2034/06/20	
	15 30年国債	2.5000	15,000	15,267	2034/06/20	
	149 20年国債	1.5000	15,000	14,160	2034/06/20	

国内債券マザーファンド

区 分	当 期	年 利 率	未		償還年月日
			額 面 金 額	評 価 額	
銘 柄	%	千円	千円		
376 10年国債	0.9000	72,000	64,411	2034/09/20	
16 30年国債	2.5000	5,000	5,079	2034/09/20	
150 20年国債	1.4000	15,000	13,984	2034/09/20	
377 10年国債	1.2000	13,000	11,865	2034/12/20	
17 30年国債	2.4000	13,000	13,079	2034/12/20	
378 10年国債	1.4000	17,000	15,712	2035/03/20	
18 30年国債	2.3000	3,000	2,987	2035/03/20	
152 20年国債	1.2000	13,000	11,808	2035/03/20	
379 10年国債	1.5000	6,000	5,569	2035/06/20	
19 30年国債	2.3000	31,000	30,802	2035/06/20	
380 10年国債	1.7000	34,000	31,984	2035/09/20	
154 20年国債	1.2000	36,000	32,363	2035/09/20	
381 10年国債	2.1000	45,000	43,706	2035/12/20	
21 30年国債	2.3000	9,000	8,894	2035/12/20	
155 20年国債	1.0000	27,000	23,687	2035/12/20	
156 20年国債	0.4000	14,000	11,479	2036/03/20	
23 30年国債	2.5000	4,000	4,001	2036/06/20	
157 20年国債	0.2000	21,000	16,710	2036/06/20	
24 30年国債	2.5000	5,000	4,987	2036/09/20	
25 30年国債	2.3000	8,000	7,806	2036/12/20	
159 20年国債	0.6000	13,000	10,642	2036/12/20	
26 30年国債	2.4000	12,000	11,781	2037/03/20	
160 20年国債	0.7000	27,000	22,186	2037/03/20	
161 20年国債	0.6000	20,000	16,121	2037/06/20	
27 30年国債	2.5000	9,000	8,866	2037/09/20	
162 20年国債	0.6000	8,000	6,397	2037/09/20	
163 20年国債	0.6000	15,000	11,899	2037/12/20	
28 30年国債	2.5000	19,000	18,625	2038/03/20	
165 20年国債	0.5000	2,000	1,540	2038/06/20	
29 30年国債	2.4000	6,000	5,774	2038/09/20	
166 20年国債	0.7000	14,000	10,987	2038/09/20	
167 20年国債	0.5000	19,000	14,390	2038/12/20	
30 30年国債	2.3000	15,000	14,170	2039/03/20	
31 30年国債	2.2000	15,000	13,888	2039/09/20	
170 20年国債	0.3000	15,000	10,737	2039/09/20	
171 20年国債	0.3000	25,000	17,730	2039/12/20	
32 30年国債	2.3000	20,000	18,602	2040/03/20	
172 20年国債	0.4000	9,000	6,426	2040/03/20	
173 20年国債	0.4000	20,000	14,150	2040/06/20	
33 30年国債	2.0000	21,000	18,639	2040/09/20	
174 20年国債	0.4000	15,000	10,515	2040/09/20	
34 30年国債	2.2000	20,000	18,077	2041/03/20	
176 20年国債	0.5000	10,000	7,005	2041/03/20	
177 20年国債	0.4000	25,000	17,062	2041/06/20	
35 30年国債	2.0000	20,000	17,438	2041/09/20	
178 20年国債	0.5000	19,000	13,076	2041/09/20	
36 30年国債	2.0000	22,000	18,993	2042/03/20	
181 20年国債	0.9000	26,000	18,736	2042/06/20	
37 30年国債	1.9000	10,000	8,427	2042/09/20	
182 20年国債	1.1000	23,000	17,035	2042/09/20	
183 20年国債	1.4000	20,000	15,482	2042/12/20	
38 30年国債	1.8000	22,000	18,073	2043/03/20	
184 20年国債	1.1000	24,000	17,530	2043/03/20	
39 30年国債	1.9000	17,000	14,111	2043/06/20	
185 20年国債	1.1000	28,000	20,308	2043/06/20	
40 30年国債	1.8000	2,000	1,625	2043/09/20	
41 30年国債	1.7000	11,000	8,752	2043/12/20	
187 20年国債	1.3000	24,000	17,810	2043/12/20	
188 20年国債	1.6000	11,000	8,557	2044/03/20	
43 30年国債	1.7000	14,000	11,023	2044/06/20	
189 20年国債	1.9000	10,000	8,145	2044/06/20	
44 30年国債	1.7000	2,000	1,566	2044/09/20	
190 20年国債	1.8000	8,000	6,376	2044/09/20	
45 30年国債	1.5000	25,000	18,782	2044/12/20	
191 20年国債	2.0000	11,000	9,028	2044/12/20	
46 30年国債	1.5000	18,000	13,451	2045/03/20	
192 20年国債	2.4000	13,000	11,349	2045/03/20	
47 30年国債	1.6000	5,000	3,786	2045/06/20	

区 分	当 期	年 利 率	未		償還年月日
			額 面 金 額	評 価 額	
銘 柄	%	千円	千円		
194 20年国債	2.7000	9,000	8,187	2045/09/20	
49 30年国債	1.4000	4,000	2,885	2045/12/20	
195 20年国債	3.2000	2,000	1,957	2045/12/20	
50 30年国債	0.8000	7,000	4,415	2046/03/20	
51 30年国債	0.3000	5,000	2,765	2046/06/20	
52 30年国債	0.5000	11,000	6,344	2046/09/20	
53 30年国債	0.6000	9,000	5,277	2046/12/20	
54 30年国債	0.8000	12,000	7,333	2047/03/20	
55 30年国債	0.8000	11,000	6,669	2047/06/20	
57 30年国債	0.8000	16,000	9,550	2047/12/20	
1 40年国債	2.4000	15,000	12,559	2048/03/20	
58 30年国債	0.8000	10,000	5,919	2048/03/20	
59 30年国債	0.7000	10,000	5,718	2048/06/20	
60 30年国債	0.9000	10,000	5,980	2048/09/20	
61 30年国債	0.7000	17,000	9,561	2048/12/20	
2 40年国債	2.2000	7,000	5,548	2049/03/20	
62 30年国債	0.5000	7,000	3,687	2049/03/20	
63 30年国債	0.4000	10,000	5,060	2049/06/20	
64 30年国債	0.4000	13,000	6,510	2049/09/20	
65 30年国債	0.4000	10,000	4,957	2049/12/20	
3 40年国債	2.2000	7,000	5,458	2050/03/20	
66 30年国債	0.4000	7,000	3,435	2050/03/20	
68 30年国債	0.6000	16,000	8,204	2050/09/20	
69 30年国債	0.7000	19,000	9,957	2050/12/20	
4 40年国債	2.2000	8,000	6,113	2051/03/20	
71 30年国債	0.7000	18,000	9,264	2051/06/20	
72 30年国債	0.7000	17,000	8,675	2051/09/20	
73 30年国債	0.7000	15,000	7,594	2051/12/20	
5 40年国債	2.0000	10,000	7,188	2052/03/20	
74 30年国債	1.0000	17,000	9,394	2052/03/20	
75 30年国債	1.3000	4,000	2,398	2052/06/20	
76 30年国債	1.4000	13,000	7,981	2052/09/20	
6 40年国債	1.9000	2,000	1,387	2053/03/20	
78 30年国債	1.4000	14,000	8,530	2053/03/20	
79 30年国債	1.2000	5,000	2,864	2053/06/20	
80 30年国債	1.8000	17,000	11,441	2053/09/20	
81 30年国債	1.6000	7,000	4,456	2053/12/20	
7 40年国債	1.7000	15,000	9,826	2054/03/20	
82 30年国債	1.8000	8,000	5,353	2054/03/20	
83 30年国債	2.2000	10,000	7,364	2054/06/20	
84 30年国債	2.1000	17,000	12,197	2054/09/20	
85 30年国債	2.3000	8,000	6,009	2054/12/20	
8 40年国債	1.4000	10,000	5,951	2055/03/20	
86 30年国債	2.4000	6,000	4,606	2055/03/20	
87 30年国債	2.8000	8,000	6,699	2055/06/20	
88 30年国債	3.2000	8,000	7,263	2055/09/20	
89 30年国債	3.4000	7,000	6,605	2055/12/20	
9 40年国債	0.4000	13,000	5,309	2056/03/20	
10 40年国債	0.9000	12,000	5,907	2057/03/20	
11 40年国債	0.8000	18,000	8,371	2058/03/20	
12 40年国債	0.5000	14,000	5,584	2059/03/20	
13 40年国債	0.5000	23,000	9,017	2060/03/20	
14 40年国債	0.7000	16,000	6,734	2061/03/20	
15 40年国債	1.0000	9,000	4,226	2062/03/20	
16 40年国債	1.3000	9,000	4,646	2063/03/20	
17 40年国債	2.2000	20,000	13,673	2064/03/20	
18 40年国債	3.1000	14,000	12,129	2065/03/20	
合計	銘柄数	218銘柄			
	金額	3,770,000	3,256,959		

(注) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

国内債券マザーファンド

■投資信託財産の構成

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	3,256,959	99.0
コール・ローン等、その他	32,077	1.0
投資信託財産総額	3,289,036	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,289,036,310円
コール・ローン等	22,269,587
公社債(評価額)	3,256,959,000
未収利息	9,095,217
前払費用	712,506
(B) 負債	-
(C) 純資産総額(A - B)	3,289,036,310
元本	3,480,142,808
次期繰越損益金	△ 191,106,498
(D) 受益権総口数	3,480,142,808口
1万口当り基準価額(C / D)	9,451円

* 期首における元本額は3,211,727,796円、当作成期間中における追加設定元本額は8,303,723,362円、同解約元本額は8,035,308,350円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	6,116,665円
ダイナミック・アロケーション・ファンド(適格機関投資家専用)	1,471,859,342円
ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	814,206円
ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	503,804円
アセット・アロケーションファンド(リスク判断付き) 2023-07(適格機関投資家専用)	1,114,842,088円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジあり)	1,513,642円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)	7,880,382円
スマート・アロケーション・Dガード	1,133,361円
DCダイナミック・アロケーション・ファンド	606,914,455円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)	5,960,085円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジあり)	86,432,620円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)	174,858,017円
DCスマート・アロケーション・Dガード	1,314,141円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,451円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は191,106,498円です。

■損益の状況

当期 自2025年5月9日 至2026年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	52,734,277円
受取利息	52,734,277
(B) 有価証券売買損益	△361,877,730
売買益	4,480,040
売買損	△366,357,770
(C) 当期損益金(A + B)	△309,143,453
(D) 前期繰越損益金	15,212,132
(E) 解約差損益金	222,946,885
(F) 追加信託差損益金	△120,122,062
(G) 合計(C + D + E + F)	△191,106,498
次期繰越損益金(G)	△191,106,498

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

NOMURA BPI 国債指数の知的財産権およびその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当ファンドの設定の可否、運用成果等並びに当ファンド及び同指数に関連して行われる当社のサービス提供等の行為に関して一切責任を負いません。

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第13期（決算日 2026年5月8日）

（作成対象期間 2025年5月9日～2026年5月8日）

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

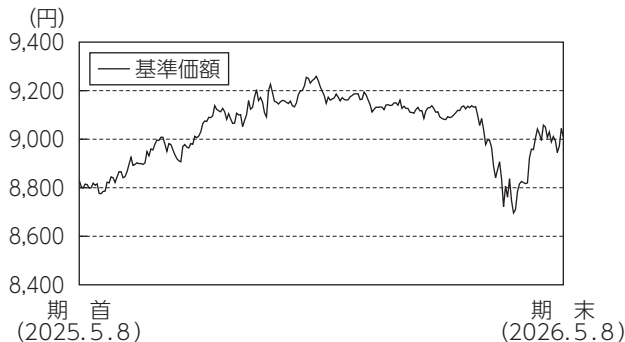
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	新興国の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		J P モルガン・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		公社債組入比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	
	円	騰落率	騰落率	騰落率			%	%
(期首)2025年5月8日	8,831	—	13,148	—	86.9	—	—	—
5月末	8,845	0.2	13,214	0.5	90.1	—	—	—
6月末	8,956	1.4	13,510	2.7	90.2	—	—	—
7月末	9,006	2.0	13,650	3.8	93.6	—	—	—
8月末	9,107	3.1	13,878	5.5	95.4	—	—	—
9月末	9,153	3.6	14,030	6.7	94.5	—	—	—
10月末	9,216	4.4	14,191	7.9	95.9	—	—	—
11月末	9,187	4.0	14,256	8.4	90.3	—	—	—
12月末	9,161	3.7	14,335	9.0	97.0	—	—	—
2026年1月末	9,113	3.2	14,429	9.7	95.1	—	—	—
2月末	9,132	3.4	14,686	11.7	—	—	—	98.8
3月末	8,710	△1.4	14,196	8.0	—	—	—	99.2
4月末	8,945	1.3	14,612	11.1	—	—	—	99.1
(期末)2026年5月8日	9,010	2.0	14,746	12.1	—	—	—	96.6

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) J P モルガン・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：8,831円 期末：9,010円 騰落率：2.0%

【基準価額の主な変動要因】

為替ヘッジコストがマイナス要因となりましたが、保有している債

券の価格が上昇したことや利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

米ドル建新興国債券の価格は上昇しました。

新興国債券市場では、当作成期首より、相対的に高い利回りへの需要等を背景に新興国債券のスプレッド (米国国債との利回り格差) が縮小したことを受けて、新興国債券の金利は低下 (債券価格は上昇) 傾向で推移しました。2026年3月には、中東情勢の緊迫化を受けた原油価格上昇でインフレ懸念が強まり米国国債の金利が上昇したことや、投資家のリスク回避姿勢が強まり新興国債券のスプレッドが拡大したことにより、新興国債券の金利は上昇 (債券価格は下落) しました。しかし4月には、中東情勢の鎮静化への期待等から新興国債券のスプレッドが縮小し、金利は低下に転じました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券および新興国債券の指数との連動をめざすETF (上場投資信託証券) に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券および新興国債券の指数との連動をめざすETF (上場投資信託証券) に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託受益証券)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	6 (5)
(その他)	(1)
合計	6

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 公社債

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

外国	銘柄	買付額	売付額
	アメリカ 国債証券	千アメリカ・ドル 972	千アメリカ・ドル 3,152 (0)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

(2) 投資信託受益証券

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

外国	銘柄	買付		売付	
		数	金額	数	金額
	アメリカ ISHARES JPMORGAN USD EMERGING MARK (ETF)	千口 8.7	千アメリカ・ドル 844	千口 0.24	千アメリカ・ドル 22

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

当			期		
銘柄	柄	付金額	銘柄	柄	付金額
ROMANIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ルーマニア)	6.625% 2028/2/17	34,393	ROMANIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ルーマニア)	6.625% 2028/2/17	35,756
HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ハンガリー)	2.125% 2031/9/22	25,429	TURKEY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (トルコ)	8.6% 2027/9/24	33,187
DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND (ドミニカ共和国)	6.95% 2037/3/15	24,779	UNITED ARAB EMIRATES (GOVERNMENT O (アラブ首長国連邦))	4.05% 2032/7/7	29,728
Panama Government International Bond (パナマ)	2.252% 2032/9/29	21,258	HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ハンガリー)	6.125% 2028/5/22	29,538
PERUVIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ペルー)	3% 2034/1/15	15,041	QATAR (STATE OF) (カタール)	3.75% 2030/4/16	29,418
POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ポーランド)	5.5% 2054/3/18	13,461	BRAZILIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ブラジル)	3.75% 2031/9/12	28,807
POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ポーランド)	5.125% 2034/9/18	7,402	POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ポーランド)	5.5% 2054/3/18	27,755
POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ポーランド)	5.5% 2027/11/16	4,840	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF) (サウジアラビア)	5% 2053/1/18	27,110
			BONOS TESORERIA PESOS (チリ)	2.55% 2033/7/27	26,923
			HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ハンガリー)	2.125% 2031/9/22	26,743

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

外国投資信託受益証券

銘柄	柄	期首		期末	
		口数	金額	口数	金額
(アメリカ)		千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
ISHARES JPMORGAN USD EMERGING MARK (ETF)		-	8.46	811	127,416
合計		口数、金額	8.46	811	127,416
		銘柄数<比率>	1銘柄		<96.6%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年5月8日現在

項目	当期		比率
	評価額	比率	
投資信託受益証券	千円 127,416	% 96.1	
コール・ローン等、その他	5,196	3.9	
投資信託財産総額	132,613	100.0	

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.05円、1ユーロ=184.17円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（128,145千円）の投資信託財産総額（132,613千円）に対する比率は、96.6%です。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	261,220,162円
コール・ローン等	2,601,702
投資信託受益証券(評価額)	127,416,864
未収入金	131,201,596
(B) 負債	129,368,983
未払金	129,368,983
(C) 純資産総額(A - B)	131,851,179
元本	146,342,510
次期繰越損益金	△ 14,491,331
(D) 受益権総口数	146,342,510口
1万口当り基準価額(C / D)	9,010円

* 期首における元本額は398,916,894円、当作成期間中における追加設定元本額は53,015,338円、同解約元本額は305,589,722円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用） 22,047,903円
 スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり） 1,587,759円
 スマート・アロケーション・Dガード 4,225,767円
 ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり） 21,648,403円
 ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付/為替ヘッジあり） 91,956,935円
 DCスマート・アロケーション・Dガード 4,875,743円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,010円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は14,491,331円です。

■損益の状況

当期 自2025年5月9日 至2026年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	12,910,096円
受取配当金	1,534,166
受取利息	11,202,755
その他収益金	173,175
(B) 有価証券売買損益	△ 4,631,651
売買益	47,495,890
売買損	△52,127,541
(C) その他費用	△ 166,384
(D) 当期損益金(A + B + C)	8,112,061
(E) 前期繰越損益金	△46,629,316
(F) 解約差損益金	28,791,762
(G) 追加信託差損益金	△ 4,765,838
(H) 合計(D + E + F + G)	△14,491,331
次期繰越損益金(H)	△14,491,331

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■投資対象の追加について

2026年1月31日付で、投資対象に新興国債券の指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）を追加しました。

超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第13期（決算日 2026年5月8日）

（作成対象期間 2025年5月9日～2026年5月8日）

超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	超長期米国国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

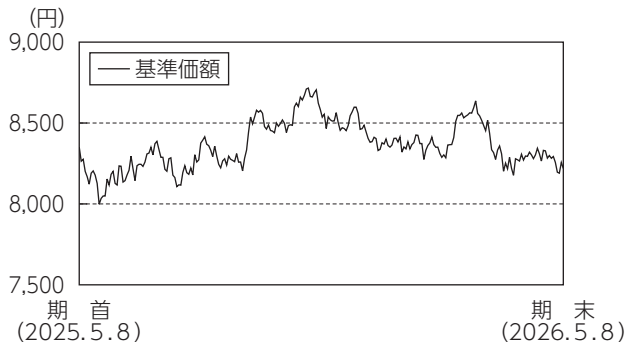
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		F T S E 米 国 債 イ ン デ ッ ク ス (米ドルベース)		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2025年 5月8日	8,351	—	11,711	—	93.7	—
5月末	8,183	△2.0	11,641	△0.6	93.9	—
6月末	8,303	△0.6	11,773	0.5	94.8	—
7月末	8,259	△1.1	11,760	0.4	97.5	—
8月末	8,311	△0.5	11,898	1.6	93.7	—
9月末	8,500	1.8	11,992	2.4	93.3	—
10月末	8,584	2.8	12,066	3.0	95.5	—
11月末	8,598	3.0	12,155	3.8	96.9	—
12月末	8,414	0.8	12,117	3.5	94.2	—
2026年 1月末	8,351	0.0	12,094	3.3	91.8	—
2月末	8,594	2.9	12,272	4.8	93.4	—
3月末	8,279	△0.9	12,084	3.2	96.8	—
4月末	8,196	△1.9	12,073	3.1	96.9	—
(期末)2026年 5月8日	8,219	△1.6	12,097	3.3	94.4	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) F T S E 米 国 債 イ ン デ ッ ク ス (米ドルベース) は、F T S E 米 国 債 イ ン デ ッ ク ス (米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E 米 国 債 イ ン デ ッ ク ス (米ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：8,351円 期末：8,219円 騰落率：△1.6%

【基準価額の主な変動要因】

超長期米国国債に投資した結果、保有している債券からの利息収入がプラス要因となりましたが、保有している債券の価格が下落したことに加え、為替ヘッジコストがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○超長期米国国債市況

超長期米国国債金利は上昇しました。

米国債券市況は、景気動向や金融政策を巡る見方の変化を背景に、金利は上下する展開となりました。当作成期首より、関税政策をめぐる各国との交渉に進展が見られ過度な景気減速懸念が後退したことなどから、金利は上昇しました。2025年7月も、堅調な経済指標を背景に、金利は上昇しました。8月から10月中旬にかけては、雇用統計の結果などから労働市場の悪化懸念が強まり、利下げ期待が高まったことなどから、金利は低下しました。しかしその後は、F R B（米連邦準備制度理事会）議長が次回利下げについて慎重な姿勢を明確に示したことなどから、金利は上昇しました。12月には、F R Bが利下げを決定し、さらに2026年の追加利下げを示唆したことなどから、短期年限の金利は低下した一方で、米国経済の底堅さを示す指標などを受け、中期から超長期年限の金利は上昇しました。2026年に入ると、「AI（人工知能）脅威論」により将来的な景気不安が意識されたことなどから、金利は低下しました。しかし3月以降は、中東情勢の緊迫化やインフレ懸念を背景に、当作成期末にかけて金利は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	10
（保管費用）	（ 7）
（その他）	（ 2）
合 計	10

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

外国	銘柄	買付額	売付額
アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 161	千アメリカ・ドル 47 (-)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

当			期		
買	付	額	売	付	額
銘	柄	金	銘	柄	金
		千円			千円
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ)	4.75% 2053/11/15	9,396	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	4.25% 2040/11/15	4,155
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ)	3.625% 2053/5/15	3,099	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3% 2044/11/15	2,880
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ)	4.625% 2045/11/15	2,980	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.625% 2050/11/15	247
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	4.25% 2040/11/15	2,955			
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ)	2.25% 2052/2/15	2,377			
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3% 2044/11/15	1,840			
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3.375% 2048/11/15	1,363			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	当	期				末				
		額	面	金	額	組	入	比	率	
区	分	額	面	金	額	組	入	比	率	
		千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	うちB格	以下組入比率	残存期間別	組入比率	
						%	%	5年以上	2年以上	2年未満
						%	%	%	%	%
アメリカ		299	230	36,140	94.4	-	94.4	-	-	-

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区	分	銘	柄	種	類	年	利	率	額	面	金	期		償	還	年	月	日
												額	面					
												千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル					
												千円	千円					
アメリカ		United States Treasury Note/Bond		国	債	証	券	3.0000	20	15	2,392	2044/11/15						
		United States Treasury Note/Bond		国	債	証	券	2.8750	24	17	2,738	2046/11/15						
		United States Treasury Note/Bond		国	債	証	券	3.3750	23	17	2,810	2048/11/15						
		United States Treasury Note/Bond		国	債	証	券	1.6250	49	25	3,983	2050/11/15						
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND		国	債	証	券	2.2500	43	25	4,033	2052/02/15						
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND		国	債	証	券	4.0000	17	15	2,405	2042/11/15						
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND		国	債	証	券	3.6250	31	24	3,867	2053/05/15						
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND		国	債	証	券	4.7500	73	70	11,048	2053/11/15						
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND		国	債	証	券	4.6250	19	18	2,860	2045/11/15						
合	計	銘	柄	数	額							9銘柄						
									299		230	36,140						

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

超長期米国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

■投資信託財産の構成

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	36,140	93.9
コール・ローン等、その他	2,362	6.1
投資信託財産総額	38,502	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝157.05円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（36,890千円）の投資信託財産総額（38,502千円）に対する比率は、95.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	75,088,652円
コール・ローン等	899,995
公社債(評価額)	36,140,847
未収入金	37,339,218
未収利息	702,111
前払費用	6,481
(B) 負債	36,801,389
未払金	36,801,389
(C) 純資産総額(A - B)	38,287,263
元本	46,586,552
次期繰越損益金	△ 8,299,289
(D) 受益権総口数	46,586,552口
1万口当り基準価額(C / D)	8,219円

* 期首における元本額は22,109,994円、当作成期間中における追加設定元本額は34,837,716円、同解約元本額は10,361,158円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用） 7,313,812円
 スマート・アロケーション・Dガード 5,414,658円
 ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり） 27,627,720円
 DCスマート・アロケーション・Dガード 6,230,362円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,219円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,299,289円です。

■損益の状況

当期 自2025年5月9日 至2026年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,399,486円
受取利息	1,399,486
(B) 有価証券売買損益	△1,902,777
売買益	4,981,306
売買損	△6,884,083
(C) その他費用	△ 40,184
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 543,475
(E) 前期繰越損益金	△3,645,256
(F) 解約差損益金	1,688,158
(G) 追加信託差損益金	△5,798,716
(H) 合計(D + E + F + G)	△8,299,289
次期繰越損益金(H)	△8,299,289

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第13期（決算日 2026年5月8日）

（作成対象期間 2025年5月9日～2026年5月8日）

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）
株式組入制限	無制限

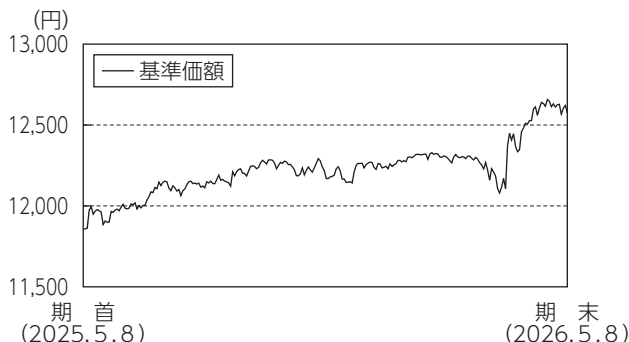
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		投 資 信 託 券 率
	騰 落 率	組 入 益 入 比	
(期首) 2025年 5月 8日	円	%	%
	11,857	—	92.6
5月末	11,974	1.0	94.7
6月末	12,106	2.1	97.0
7月末	12,116	2.2	97.5
8月末	12,229	3.1	96.2
9月末	12,269	3.5	97.7
10月末	12,218	3.0	99.1
11月末	12,262	3.4	101.6
12月末	12,280	3.6	92.4
2026年 1月末	12,300	3.7	91.6
2月末	12,289	3.6	96.7
3月末	12,347	4.1	97.0
4月末	12,567	6.0	98.7
(期末) 2026年 5月 8日	12,575	6.1	96.1

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,857円 期末：12,575円 騰落率：6.1%

【基準価額の主な変動要因】

米ドル建ハイイールド債券市況の上昇により投資対象のETF（上場投資信託証券）が値上がりしたことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米ドル建てハイイールド債券市況

米ドル建ハイイールド社債価格は上昇しました。

米ドル建てハイイールド債券市場では、当作成期首より2025年末にかけて同社債スプレッドは総じて縮小基調で推移し、それに伴い同債券価格も上昇基調で推移しました。2026年に入ると、ベネ

ズエラおよび中東をめぐる地政学リスクの高まりや、原油高を背景としたインフレ圧力、景気減速懸念などから、同スプレッドは拡大に転じ、3月末にかけて同債券価格は下落しました。その後は、中東情勢の沈静化期待を背景に市場のリスク回避姿勢が後退してスプレッドは再び縮小し、同債券価格も持ち直しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託受益証券)	2円 (2)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	6 (5) (1)
合 計	8

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

銘	柄	買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	アメリカ ISHARES IBOXX \$ HIGH YIELD CORPORA (ETF)	千□ 0.9	千アメリカ・ドル 72	千□ 19.9	千アメリカ・ドル 1,609

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国投資信託受益証券

銘	柄	期 首		当 期 末	
		□ 数	□ 数	評 価 額	評 価 額
(アメリカ)		千□	千□	外貨建金額	邦貨換算金額
ISHARES IBOXX \$ HIGH YIELD CORPORA (ETF)		22.7	3.7	千アメリカ・ドル 295	千円 46,405
合 計	□数、金額 銘柄数<比率>	22.7 1銘柄	3.7 1銘柄	295	46,405 <96.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 46,405	% 96.1
コール・ローン等、その他	1,872	3.9
投資信託財産総額	48,277	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝157.05円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（46,856千円）の投資信託財産総額（48,277千円）に対する比率は、97.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	95,144,598円
コール・ローン等	1,408,160
投資信託受益証券(評価額)	46,405,448
未収入金	47,330,990
(B) 負債	46,866,822
未払金	46,866,822
(C) 純資産総額(A - B)	48,277,776
元本	38,391,431
次期繰越損益金	9,886,345
(D) 受益権総口数	38,391,431口
1万口当り基準価額(C / D)	12,575円

* 期首における元本額は233,141,730円、当作成期間中における追加設定元本額は28,027,179円、同解約元本額は222,777,478円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用） 7,374,559円
スマート・アロケーション・Dガード 4,165,797円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり） 22,027,951円
DCスマート・アロケーション・Dガード 4,823,124円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,575円です。

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

■損益の状況

当期 自2025年5月9日 至2026年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	11,480,453円
受取配当金	11,358,701
受取利息	121,752
(B) 有価証券売買損益	△ 460,577
売買益	38,697,280
売買損	△39,157,857
(C) その他費用	△ 101,668
(D) 当期損益金(A + B + C)	10,918,208
(E) 前期繰越損益金	43,297,271
(F) 解約差損益金	△50,384,455
(G) 追加信託差損益金	6,055,321
(H) 合計(D + E + F + G)	9,886,345
次期繰越損益金(H)	9,886,345

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第13期（決算日 2026年5月8日）

（作成対象期間 2025年5月9日～2026年5月8日）

先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

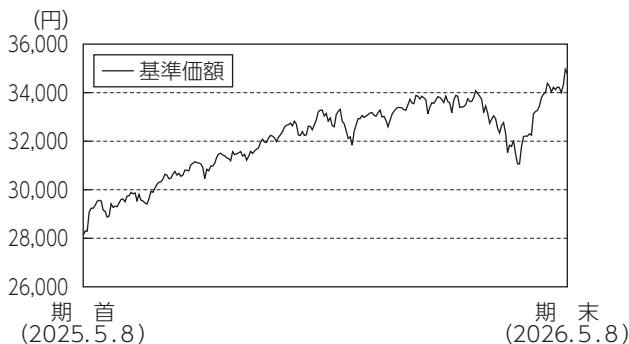
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（D R（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 先進国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 先進国株式の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券） ニ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		MSCIコクサイ指数 (税引後配当込み、円ヘッジ・円ベース)		株 式 公 社 債 入 率 先 比 率 組 比
	円	騰落率 (%)	(参考指数)	騰落率 (%)	
(期首)2025年 5月 8日	28,132	-	27,126	-	100.4
5月末	29,324	4.2	28,362	4.6	102.7
6月末	30,221	7.4	29,292	8.0	101.2
7月末	31,066	10.4	30,040	10.7	102.9
8月末	31,574	12.2	30,575	12.7	100.0
9月末	32,271	14.7	31,193	15.0	101.6
10月末	33,039	17.4	31,889	17.6	105.1
11月末	32,932	17.1	31,784	17.2	102.0
12月末	33,296	18.4	32,201	18.7	100.9
2026年 1月 末	33,720	19.9	32,530	19.9	99.7
2月 末	33,961	20.7	32,579	20.1	101.0
3月 末	31,063	10.4	29,887	10.2	103.8
4月 末	33,996	20.8	32,982	21.6	101.5
(期末)2026年 5月 8日	34,781	23.6	33,757	24.4	99.6

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) MSCIコクサイ指数(税引後配当込み、円ヘッジ・円ベース)は、MSCI Inc. (「MSCI」)の承諾を得て、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIコクサイ指数(税引後配当込み、円ヘッジ・円ベース)は、MSCIが開発した指数です。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。(https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html)
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
- (注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：28,132円 期末：34,781円 騰落率：23.6%

【基準価額の主な変動要因】

先進国（日本を除きます。以下同じ。）の株式市場の中長期的な値

動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行った結果、先進国株式市況が上昇したことを受け、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○先進国株式市況

先進国株式市況は、大幅に上昇し史上最高値を更新しました。
米国株式市況は、当作成期首より、米中双方による大幅な関税引き下げや、雇用情勢の悪化に伴うFRB（米国連邦準備制度理事会）の利下げ観測の強まりなどが好感され、上昇しました。2025年7月以降は、各国に対する相互関税の引き下げなど通商交渉が進展したことに加え、9月中旬のFRBによる利下げ決定などが、株価の上昇を促しました。さらに10月下旬にかけては、成長期待が高まったAI（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引し、株価は史上最高値を更新しました。11月には、政府機関の一部閉鎖の影響が嫌気されて下落しましたが、同月下旬には利下げ観測が再び高まったことが好感され、反発しました。12月以降も、FRBによる利下げの決定や流動性供給の開始、半導体関連企業の好業績などが好感され、株価は上昇しました。2026年1月以降は、経済指標の改善やインフレの沈静化が好感された一方で、「AI脅威論」による情報サービス・ソフトウェア関連株の下落やプライベート・クレジット市場への懸念などから、おおむね横ばいで推移しました。3月には米国とイスラエルがイランへの軍事作戦を開始し、イランによってホルムズ海峡が事実上封鎖されたことなどから先行きへの懸念が強まり大幅に下落しましたが、4月にはAI・半導体関連株の集中物色で急反発し、再び史上最高値を更新して当作成期末を迎えました。他の先進国株式市況も、おおむね堅調に推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用方針に基づき、先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

先進国株式の指数を対象指数とした先物の純資産総額に対する比率については、当作成期を通じておおむね90～110%程度の水準を維持しました。

ファンドの資産規模や資金動向を勘案しながら、先進国株式の指数を対象指数とした先物に投資することでポートフォリオを構築し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用方針に基づき、先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション)	7円 (7)
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	22 (22)
合計	29

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

先物取引の種類別取引状況

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

種類別	買 建		売 建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	百万円	百万円	百万円	百万円
株式先物取引	708	739	-	-

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国	百万円	百万円
S&P500 EMINI FUT(アメリカ)	115	-
SP500 MIC EMINI FUT(アメリカ)	5	-
MINI S&P/TSX 60(カナダ)	11	-
MINI HSI IDX FUT(香港)	5	-
FTSE 100 IDX FUT(イギリス)	21	-
EURO STOXX 50(ドイツ)	21	-

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■ 投資信託財産の構成

2026年5月8日現在

項目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円	%
投資信託財産総額	183,317	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.05円、1カナダ・ドル=114.99円、1オーストラリア・ドル=113.22円、1香港ドル=20.05円、1シンガポール・ドル=123.73円、1イギリス・ポンド=212.87円、1スイス・フラン=201.17円、1デンマーク・クローネ=24.65円、1ノルウェー・クローネ=16.87円、1スウェーデン・クローネ=16.92円、1ユーロ=184.17円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（159,832千円）の投資信託財産総額（183,317千円）に対する比率は、87.2%です。

■ 資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年5月8日現在

項目	当 期 末
(A) 資産	335,076,269円
コール・ローン等	23,157,050
未収入金	164,215,239
差入委託証拠金	147,703,980
(B) 負債	152,568,403
未払金	152,568,403
(C) 純資産総額(A-B)	182,507,866
元本	52,473,164
次期繰越損益金	130,034,702
(D) 受益権総口数	52,473,164口
1万口当り基準価額(C/D)	34,781円

* 期首における元本額は56,273,625円、当作成期間中における追加設定元本額は5,245,709円、同解約元本額は9,046,170円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）	21,477,132円
ターゲット・リターン（コスト控除後3%）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）	18,642円
ターゲット・リターン（コスト控除後5%）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）	58,143円
スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり）	418,307円
スマート・アロケーション・Dガード	729,051円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり）	3,855,891円
ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付/為替ヘッジあり）	25,071,005円
DCスマート・アロケーション・Dガード	844,993円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は34,781円です。

■ 損益の状況

当期 自2025年5月9日 至2026年5月8日

項目	当 期
(A) 配当等収益	3,613,214円
受取利息	223,476
その他収益金	3,389,738
(B) 有価証券売買損益	△ 5,910,985
売買益	16,092,266
売買損	△ 22,003,251
(C) 先物取引等損益	38,923,632
取引益	42,731,599
取引損	△ 3,807,967
(D) その他費用	△ 118,180
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	36,507,681
(F) 前期繰越損益金	102,033,325
(G) 解約差損益金	△ 19,626,295
(H) 追加信託差損益金	11,119,991
(I) 合計(E+F+G+H)	130,034,702
次期繰越損益金(I)	130,034,702

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

国内株式マザーファンド

運用報告書 第13期（決算日 2026年5月8日）

（作成対象期間 2025年5月9日～2026年5月8日）

国内株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

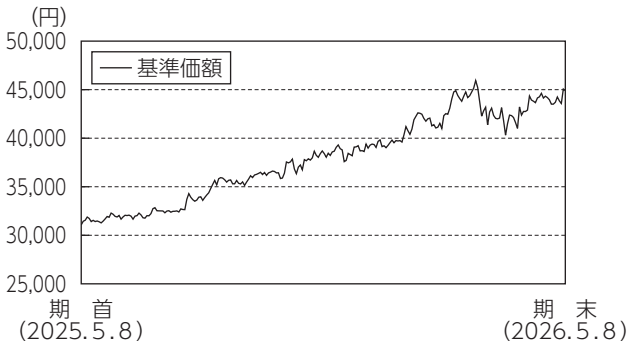
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） ロ. 国内株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		TOPIX (配当込み)		株 先 比	式 物 率	公 社 債 入 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2025年5月8日	31,072	%	4,696.65	%	99.7	-	-
5月末	32,166	3.5	4,878.83	3.9	99.6	-	-
6月末	32,844	5.7	4,974.53	5.9	100.1	-	-
7月末	33,923	9.2	5,132.22	9.3	100.2	-	-
8月末	35,355	13.8	5,363.98	14.2	99.9	-	-
9月末	36,438	17.3	5,523.68	17.6	100.1	-	-
10月末	38,687	24.5	5,865.99	24.9	99.9	-	-
11月末	39,229	26.3	5,949.55	26.7	99.8	-	-
12月末	39,602	27.5	6,010.98	28.0	99.8	-	-
2026年1月末	41,525	33.6	6,288.77	33.9	100.1	-	-
2月末	45,936	47.8	6,947.17	47.9	99.8	-	-
3月末	41,013	32.0	6,229.53	32.6	100.1	-	-
4月末	43,848	41.1	6,638.55	41.3	100.2	-	-
(期末)2026年5月8日	44,893	44.5	6,820.71	45.2	100.1	-	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：31,072円 期末：44,893円 騰落率：44.5%

【基準価額の主な変動要因】

国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行った結果、国内株式市況が大幅に上昇したことを受け、基準価額も大幅に上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は、大幅に上昇し史上最高値を更新しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国の関税をめぐる懸念が後退したことや、企業の旺盛な自社株買いに加えて海外投資家の資金流入が継続したことなどから、堅調に推移しました。2025年7月

下旬には、日米が通商交渉で合意したことから上昇に弾みがつき、その後も4～6月期の企業業績が事前予想ほど悪化しなかったことが好感され、続伸しました。9月以降は、活発なデータセンター投資やスマートフォンの販売好調などが好感されてAI（人工知能）・半導体関連株が上昇を主導したほか、10月には高市氏の首相就任や自維連立政権成立への期待感などもあり、上昇基調が継続しました。日銀の利上げや日中関係の悪化などが懸念される場面はありましたが、円安進行や良好な需給環境などが相場を下支えし、その後も堅調に推移しました。2026年1月には、高市首相が衆議院の解散を表明したことを好感して上昇しました。2月には衆議院議員選挙で自民党が歴史的な大勝を収めたことで大幅続伸し、主要株価指数は史上最高値を更新しました。しかし、3月には米国とイスラエルがイランへの軍事作戦を開始し、イランによってホルムズ海峡が事実上封鎖されて原油価格が急騰したことから、大幅に下落しました。それでも、4月にはAI・半導体関連株の集中物色で大幅に反発し、当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

TOPIX先物（ミニTOPIX先物を含む。）取引を利用し、翌日の計上額を含めた純資産総額に対する実質的な組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度を維持しました。

現物株式につきましては、組み入れは行いませんでした。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■1万円当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	7円 (7)
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	7

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

国内株式マザーファンド

■売買および取引の状況

先物取引の種類別取引状況

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内	百万円 4,036	百万円 3,939	百万円 -	百万円 -
株式先物取引				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国 内	百万円 843	百万円 -
TOPIX		
内 ミニTOPIX	38	-

(注) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	率
コール・ローン等、その他	千円 930,441	% 100.0
投資信託財産総額	930,441	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	880,277,254円
コール・ローン等	827,756,028
未収入金	46,815,800
差入委託証拠金	5,705,426
(B) 負債	61,000
未払解約金	61,000
(C) 純資産総額(A - B)	880,216,254
元本	196,070,043
次期繰越損益金	684,146,211
(D) 受益権総口数	196,070,043口
1万口当り基準価額(C/D)	44,893円

* 期首における元本額は155,292,778円、当作成期間中における追加設定元本額は206,667,537円、同解約元本額は165,890,272円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

6資産 (為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド (適格機関投資家専用)	5,931,019円
ダイナミック・アロケーション・ファンド (適格機関投資家専用)	95,835,305円
ターゲット・リターン (コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド (適格機関投資家専用)	10,551円
ターゲット・リターン (コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド (適格機関投資家専用)	25,122円
スマート・ミックス・Dガード (為替ヘッジあり)	324,465円
スマート・ミックス・Dガード (為替ヘッジなし)	1,803,311円
スマート・アロケーション・Dガード	34,471円
DCダイナミック・アロケーション・ファンド	28,161,438円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付/部分為替ヘッジあり)	176,827円
ダイワ6資産バランス・ファンド (Dガード付/為替ヘッジあり)	19,333,098円
ダイワ6資産バランス・ファンド (Dガード付/為替ヘッジなし)	44,394,776円
DCスマート・アロケーション・Dガード	39,660円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は44,893円です。

■損益の状況

当期 自2025年5月9日 至2026年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4,646,019円
受取利息	4,646,019
(B) 先物取引等損益	302,634,820
取引益	304,038,970
取引損	△ 1,404,150
(C) 当期損益金(A + B)	307,280,839
(D) 前期繰越損益金	327,236,345
(E) 解約差損益金	△460,571,536
(F) 追加信託差損益金	510,200,563
(G) 合計(C + D + E + F)	684,146,211
次期繰越損益金(G)	684,146,211

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

配当込みTOPIX (本書類における「TOPIX (配当込み)」をいう。)の指数値及び同指数に係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社 (以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び同指数に係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有する。JPXは、同指数の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負わない。当ファンドは、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、当ファンドの設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負わない。

新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第13期（決算日 2026年5月8日）

（作成対象期間 2025年5月9日～2026年5月8日）

新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

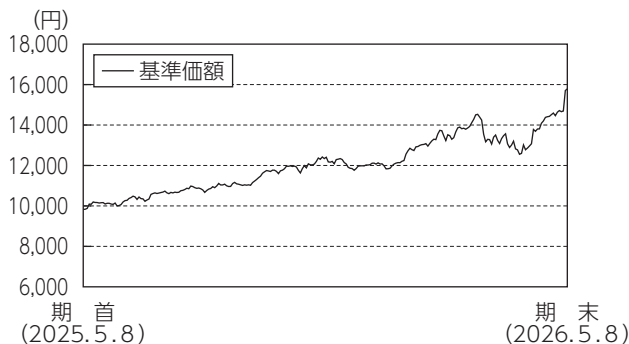
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	イ. 新興国株式を対象とした株価指数先物取引 ロ. 新興国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券） ハ. 残存期間の短いわが国の債券 ニ. 新興国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (税引後配当込み、米ドルベース)		株式先物比率	公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	投資証券組入比率
		騰落率	騰落率				
(期首)2025年5月8日	9,827	-	14,336	-	-	16.7	9.9
5月末	10,142	3.2	14,777	3.1	71.7	17.1	10.0
6月末	10,615	8.0	15,565	8.6	72.4	16.6	9.6
7月末	10,849	10.4	15,914	11.0	74.2	17.7	9.4
8月末	11,043	12.4	16,037	11.9	74.2	17.8	9.7
9月末	11,736	19.4	17,064	19.0	77.3	19.1	10.2
10月末	12,340	25.6	17,991	25.5	81.8	16.5	4.9
11月末	11,979	21.9	17,479	21.9	85.6	16.7	5.4
12月末	12,244	24.6	17,920	25.0	80.1	16.7	5.3
2026年1月末	13,719	39.6	19,888	38.7	83.3	16.6	5.7
2月末	14,529	47.8	20,728	44.6	79.8	15.2	10.5
3月末	12,553	27.7	18,118	26.4	81.2	17.0	6.7
4月末	14,660	49.2	20,797	45.1	73.6	15.5	12.6
(期末)2026年5月8日	15,787	60.6	22,161	54.6	73.5	14.5	10.3

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) MSCI エマージング・マーケット・インデックス (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI エマージング・マーケット・インデックス (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI が開発した指数です。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。(https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html)
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。
- (注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,827円 期末：15,787円 騰落率：60.6%

【基準価額の主な変動要因】

新興国株式市況が上昇したことから、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○新興国株式市況

新興国株式市況は上昇しました。

新興国株式市況は、当作成期首より、米中の貿易交渉に対する楽

観的な見方が高まったことや、中国人民銀行が発表した一連の金融緩和策が好感されたことから、上昇して始まりました。2025年6月に入ると、米中が貿易交渉で大枠合意したことや、F R B (米国連邦準備制度理事会) の早期利下げ期待などから上昇が継続し、その後も、10月末まで世界的なハイテク株高の流れや中国の景気支援策、米国の利下げ期待の高まりなどを受けて堅調に推移しました。11月に入ると一時的に半導体・ハイテク株の高バリュエーション懸念などから下落する局面も見られたものの、2026年明け以降はAI (人工知能) ・半導体ブームが継続してテクノロジー関連株が市場をけん引し、さらに、米国におけるトランプ関税の違憲判決により相互関税をめぐる不透明感が低下したことなどにより、上昇基調で推移しました。3月に入ると、中東地域での武力衝突により原油価格の高騰やサプライチェーンの寸断リスクが顕在化したことから大きく調整したものの、その後は、米国とイランの停戦合意や半導体関連企業の堅調な決算などを受けて上昇し、当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

新興国株式を対象とした株価指数先物取引および新興国株式の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) を利用し、純資産総額に対する組入比率は、当作成期を通じておおむね90~110%程度の水準を維持しました。ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、株価指数先物取引およびETF に投資し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行います。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■1万円当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション)	8円 (7)
(投資信託受益証券) (投資証券)	(0) (0)
有価証券取引税 (投資信託受益証券) (投資証券)	0 (0) (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	11 (9) (3)
合計	19

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

銘	柄	買付		売付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	香港 ISHARES CORE MSCI CHINA ETF (ETF)	千□ -	千香港ドル -	千□ 5	千香港ドル 142

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

銘	柄	買付		売付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	アメリカ ISHARES MSCI BRAZIL ETF (ETF)	千□ -	千アメリカ・ドル -	千□ 0.4	千アメリカ・ドル 12
	ISHARES CORE MSCI EMERGING MARKETS (ETF)	1.05	73	0.6	45
	ISHARES MSCI MEXICO ETF (ETF)	-	-	0.2	13
	ISHARES MSCI SAUDI ARABIA CAPPED U (ETF)	-	-	2	13

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の種類別取引状況

(2025年5月9日から2026年5月8日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 株式先物取引	百万円 501	百万円 535	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘	柄	期 首	当	期 末	
		□ 数	□ 数	評 価 額	評 価 額
				外貨建金額	邦貨換算金額
(イギリス)	ISHARES MSCI SAUDI ARABIA CAPPED U (ETF)	千□ 3.8	千□ 1.8	千アメリカ・ドル 11	千円 1,822
(アメリカ)	ISHARES MSCI BRAZIL ETF (ETF)	0.98	0.58	22	3,534
	ISHARES CORE MSCI EMERGING MARKETS (ETF)	-	0.45	36	5,757
	ISHARES MSCI MEXICO ETF (ETF)	0.3	0.1	7	1,249
合 計	□ 数、金額 銘柄数<比率>	5.08 3銘柄	2.93 4銘柄	78	12,363 <10.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国投資信託受益証券

銘	柄	期 首	当	期 末	
		□ 数	□ 数	評 価 額	評 価 額
				外貨建金額	邦貨換算金額
(香港)	ISHARES CORE MSCI CHINA ETF (ETF)	千□ 38.2	千□ 33.2	千香港ドル 869	千円 17,440
合 計	□ 数、金額 銘柄数<比率>	38.2 1銘柄	33.2 1銘柄	869	17,440 <14.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
	百万円	百万円
外 国		
FTSE TAIWAN INDEX(シンガポール)	22	-
MSCI EMGMKT(アメリカ)	26	-
IFSC NIFTY 50(インド)	7	-
BIST 30 FUTURES(トルコ)	0	-
KOSPI2 INX FUT(韓国)	31	-

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	17,440	14.5
投資証券	12,363	10.3
コール・ローン等、その他	90,630	75.2
投資信託財産総額	120,434	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.05円、1香港ドル=20.05円、1トルコ・リラ=3.468円、100韓国ウォン=10.718円、1マレーシア・リンギット=40.064円、1南アフリカ・ランド=9.54円、1タイ・バーツ=4.87円、1ポーランド・ズロチ=43.514円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（113,538千円）の投資信託財産総額（120,434千円）に対する比率は、94.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	224,684,472円
コール・ローン等	10,187,080
投資信託受益証券(評価額)	17,440,292
投資証券(評価額)	12,363,337
未収入金	119,580,920
差入委託証拠金	65,112,843
(B) 負債	104,313,453
未払金	104,310,453
未払解約金	3,000
(C) 純資産総額(A - B)	120,371,019
元本	76,246,836
次期繰越損益金	44,124,183
(D) 受益権総口数	76,246,836口
1万口当り基準価額(C / D)	15,787円

* 期首における元本額は99,492,345円、当作成期間中における追加設定元本額は13,791,320円、同解約元本額は37,036,829円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり）	998,385円
スマート・アロケーション・Dガード	1,753,382円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり）	9,394,969円
ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付/為替ヘッジあり）	62,031,917円
DCスマート・アロケーション・Dガード	2,068,183円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,787円です。

■損益の状況

当期 自2025年5月9日 至2026年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,966,844円
受取配当金	558,394
受取利息	184,802
その他収益金	1,223,648
(B) 有価証券売買損益	1,119,344
売買益	15,374,142
売買損	△14,254,798
(C) 先物取引等損益	48,599,967
取引益	51,552,508
取引損	△ 2,952,541
(D) その他費用	△ 99,467
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	51,586,688
(F) 前期繰越損益金	△ 1,722,014
(G) 解約差損益金	△ 7,146,171
(H) 追加信託差損益金	1,405,680
(I) 合計(E + F + G + H)	44,124,183
次期繰越損益金(I)	44,124,183

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド

運用報告書 第13期 (決算日 2025年10月27日)

(作成対象期間 2024年10月26日～2025年10月27日)

ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

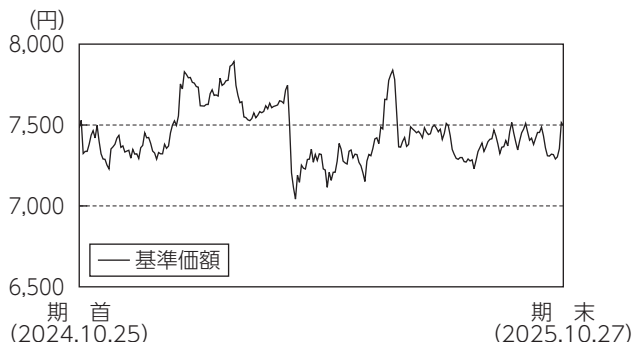
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	イ. ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI [®] ” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI [®] ” class A」の投資証券(米ドル建) ロ. 商品の指数を対象指数とした上場投資信託証券(ETF)
投資信託証券組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		RICI®(米ドル建)		投資信託受益証券組入比率		"RICI®"ファンドクラスA組入比率	
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	%	%	%	%
(期首)2024年10月25日	7,482	-	10,488	-	1.5	96.8		
10月末	7,337	△1.9	10,351	△1.3	1.5	95.7		
11月末	7,339	△1.9	10,316	△1.6	1.6	92.1		
12月末	7,370	△1.5	10,424	△0.6	1.9	97.7		
2025年1月末	7,627	1.9	10,901	3.9	1.8	89.6		
2月末	7,644	2.2	10,938	4.3	1.9	93.2		
3月末	7,646	2.2	10,980	4.7	2.1	94.0		
4月末	7,229	△3.4	10,389	△0.9	3.4	90.7		
5月末	7,204	△3.7	10,401	△0.8	3.6	92.8		
6月末	7,423	△0.8	10,829	3.3	2.9	90.0		
7月末	7,497	0.2	11,017	5.0	2.3	94.8		
8月末	7,397	△1.1	10,906	4.0	2.1	88.5		
9月末	7,457	△0.3	11,064	5.5	1.8	88.9		
(期末)2025年10月27日	7,496	0.2	11,141	6.2	1.8	93.2		

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) RICI® (米ドル建) とは、「ロジャーズ国際コモディティ指数®」の略称で、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- (注3) RICI® (米ドル建) は、基準価額への反映を考慮して、原則として1営業日前の日付の終値を採用しています。
- (注4) "RICI®" ファンド クラスAとは、ケイマン籍の外国証券投資法人「RICI® Commodity Fund Ltd.」が発行する「RICI® class A」の投資証券 (米ドル建) のことです。
- (注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：7,482円 期末：7,496円 騰落率：0.2%

【基準価額の主な変動要因】

「RICI® ファンド クラスA」および商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) を高位に組み入れることにより、世界的商品市場の中長期的な動きを捉えることをめざして運用を行った結果、商品市況の上昇がプラス要因となった一方で、為替ヘッジコストや諸経費負担等がマイナス要因となり、当作成期の基準価額はおおむね横ばいとなりました。

◆投資環境について

○商品市況

商品市況は、農産物セクターが軟調でしたが、エネルギーセクターとメタルセクターが堅調だったことから、上昇しました。

エネルギーセクターでは、原油 (WTI) は、中東情勢の緊迫化や、欧米がロシアに対する経済制裁を発表したことから、2024年12月中旬から2025年1月中旬にかけて上昇しました。その後は、トランプ米政権が国内で化石燃料の増産を進める方針を示したことや、地政学リスクの低下を受け、下落基調で推移しました。4月には、トランプ政権による市場予想を上回る関税政策の公表や、OPEC (石油輸出国機構) と非加盟の産油国で構成するOPECプラスによる増産観測から、下落しました。6月には、イスラエルがイランを攻撃したことで、中東からの原油供給に悪影響を及ぼすとの見方から上昇しましたが、その後、停戦の合意が伝わると上昇幅を縮小しました。7月以降は、米国とEU (欧州連合) が関税交渉に合意したことなどの上昇要因と、主要産油国による増産などの下落要因を受け、一進一退で推移しました。メタルセクターは、安全資産としての需要や工業用需要の増加、FRB (米連邦準備制度理事会) による利下げなどを受け、貴金属を中心に大幅に上昇しました。農産物は、順調な収穫状況から需給の緩みが意識された小麦やトウモロコシが軟調でした。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も「RICI® ファンド クラスA」および商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) の組入比率を、通常の状態と高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行います。

■"RICI®" ファンド クラスA

世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ (商品) の値動きを表す"RICI®" (円換算) の動きにおおむね連動する投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

■当ファンド

当作成期は「RICI® ファンド クラスA」ならびに商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) の組入比率を高位に保つよう調節を行いました。その結果、当作成期末の「RICI® ファンド クラスA」の組入比率は93.2%、商品の指数を対象指数としたETFの組入比率は1.8%となりました。

また、為替変動リスクの低減のため、為替ヘッジを行いました。

■"RICI®" ファンド クラスA

商品先物取引による運用にあたっては、ジム・ロジャーズ®氏の所有するBeelend Interests, Inc.からRICI®に関する情報の提供を受け、RICI®の構成品目とその構成比率にできるだけ近似した商品先物ポートフォリオを構築し、RICI®の動きを反映した投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の参考指数 (RICI® (米ドル建)) の騰落率は6.2%、当ファンドの基準価額の騰落率は0.2%となりました。

「RICI® ファンド クラスA」およびETF (上場投資信託証券) の組入比率が100%からかい離れた部分や為替ヘッジコスト、設定・解約に伴う影響等が参考指数とのかい離要因となりました。また、諸経費負担等がマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

■当ファンド

今後も「RICI® ファンド クラスA」および商品の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行います。

■「RICI®」ファンド クラスA

世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ（商品）の値動きを表す「RICI®」（円換算）の動きにおおむね連動する投資成果をめざして運用を行います。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	10 (0)
(その他)	(10)
合計	10

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
投資証券

(2024年10月26日から2025年10月27日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
アメリカ 「RICI®」ファンド クラスA	3.850121	220	4.952539	273

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期			末 比 率
	口 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
外国投資信託受益証券 (アメリカ) INVESCO DB COMMODITY INDEX T	千口 0.2	千アメリカ・ドル 4	千円 699	% 1.8

ファンド名	当 期			末 比 率
	口 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
外国投資証券 (ケイマン諸島) 「RICI®」ファンド クラスA	千口 4.068699	千アメリカ・ドル 238	千円 36,443	% 93.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年10月27日現在

項 目	当 期		末 比 率
	評 価 額	比	
投資信託受益証券	千円 699	% 1.7	
投資証券	36,443	90.1	
コール・ローン等、その他	3,298	8.2	
投資信託財産総額	40,441	100.0	

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月27日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=153.00円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（37,266千円）の投資信託財産総額（40,441千円）に対する比率は、92.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年10月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	77,540,544円
コール・ローン等	3,298,791
投資信託受益証券(評価額)	699,210
投資証券(評価額)	36,443,658
未収入金	37,098,885
(B) 負債	38,418,488
未払金	38,418,488
(C) 純資産総額(A - B)	39,122,056
元本	52,188,334
次期繰越損益金	△13,066,278
(D) 受益権総口数	52,188,334口
1万口当り基準価額(C / D)	7,496円

*期首における元本額は60,448,490円、当作成期間における追加設定元本額は71,326,607円、同解約元本額は79,586,763円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

商品 (為替ヘッジあり) 資金拠出用ファンド (適格機関投資家専用)	9,811,458円
スマート・アロケーション・Dガード	6,986,344円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付/部分為替ヘッジあり)	30,170,322円
DCスマート・アロケーション・Dガード	5,220,210円

*当期末の計算口数当りの純資産額は7,496円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は13,066,278円です。

■損益の状況

当期 自2024年10月26日 至2025年10月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	46,725円
受取配当金	33,481
受取利息	13,244
(B) 有価証券売買損益	△ 648,091
売買益	5,504,597
売買損	△ 6,152,688
(C) その他費用	△ 42,837
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 644,203
(E) 前期繰越損益金	△15,219,231
(F) 解約差損益金	20,834,763
(G) 追加信託差損益金	△18,037,607
(H) 合計(D + E + F + G)	△13,066,278
次期繰越損益金(H)	△13,066,278

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。(下線部を変更)

<変更前>

(運用報告書)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

(運用状況にかかる情報)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。

“RICI[®]” ファンド クラスA

当ファンド（ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド）はケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI[®]” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI[®]” class A」の投資証券（米ドル建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statements等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

財政状態計算書
2025年3月31日現在

	単位：米ドル
資産	
金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）	31,783,454
証拠金取引勘定	11,683,213
現金および現金同等物	1,294,735
その他の未収金および 監督当局への前払年次費用	1,510
資産合計	44,762,912
資本	
経営者株式	100
資本合計	100
負債	
金融負債（損益通算後の公正価値による評価額）	592,562
未払費用	75,408
負債合計（償還可能資本参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	667,970
償還可能資本参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	44,094,842

包括利益計算書
2025年3月31日に終了した会計年度

単位：米ドル

投資収益

受取利息	633,028
外国為替純損益	22,052
金融資産および負債（損益通算後の公正価値による評価額）による純損益	2,713,627

投資損益合計	3,368,707
---------------	------------------

営業経費

運用会社報酬	333,638
管理会社報酬	69,983
取引費用	76,023
監査報酬	38,344
保管会社報酬	19,221
弁護士費用	24,109
その他の営業費用	2,035

営業費用合計	563,353
---------------	----------------

運用の結果による償還可能資本参加型受益証券保有者に帰属する純資産の増減	2,805,354
--	------------------

組入資産の明細
2025年3月31日現在

債券

(単位：米ドル)

銘柄名	券面総額	評価額
TREASURY BILL	6,000,000.00	5,973,162.48
TREASURY BILL	5,300,000.00	5,259,138.96
TREASURY BILL	5,000,000.00	4,998,232.80
TREASURY BILL	5,000,000.00	4,937,100.00
TREASURY BILL	5,000,000.00	4,921,393.90
TREASURY BILL	4,500,000.00	4,419,758.30

先物

(単位：米ドル)

銘柄名	数量	清算金額
MILL WHEAT EURO May25	48.00	(47,190.55)
MILL WHEAT EURO SEP25	25.00	(338.22)
RAPESEED EURO AUG25	6.00	(243.52)
RAPESEED EURO May25	10.00	4,702.91
COCOA FUTURE - IC May25	3.00	(66,221.57)
RSS3 RUBBER (OSE) AUG25	35.00	(12,213.89)
BRENT CRUDE FUTR JUN25	53.00	54,560.00
COFF ROBUSTA 10TN JUL25	5.00	100.00
COFF ROBUSTA 10tn May25	11.00	(30,420.00)
CORN FUTURE May25	56.00	(117,975.00)
COTTON NO.2 FUTR May25	36.00	(2,255.00)
FCOJ-A FUTURE JUL25	2.00	(15.00)
FCOJ-A FUTURE May25	4.00	(86,670.00)
GASOLINE RBOB FUT MAY25	9.00	13,465.20
GOLD 100 OZ FUTR JUN25	7.00	146,900.00
KC HRW WHEAT FUT May25	10.00	(20,187.50)
LEAN HOGS FUTURE JUN25	11.00	(1,340.00)
LIVE CATTLE FUTR JUN25	11.00	65,850.00
LME COPPER FUTURE Apr25	8.00	138,540.50
LME COPPER FUTURE APR25	(8.00)	(76,004.00)
LME COPPER FUTURE MAY25	7.00	69,667.25
LME LEAD FUTURE Apr25	18.00	27,936.00
LME LEAD FUTURE APR25	(18.00)	(7,618.50)
LME LEAD FUTURE MAY25	17.00	9,704.25
LME NICKEL FUTURE Apr25	5.00	28,588.56
LME NICKEL FUTURE APR25	(5.00)	(15,423.12)
LME NICKEL FUTURE MAY25	5.00	15,711.00
LME PRI ALUM FUTR APR25	(27.00)	58,988.25

銘柄名	数量	清算金額
LME PRI ALUM FUTR Apr25	27.00	(56,191.50)
LME PRI ALUM FUTR MAY25	(9.00)	4,084.25
LME PRI ALUM FUTR MAY25	27.00	(48,159.00)
LME TIN FUTURE Apr25	3.00	94,745.00
LME TIN FUTURE APR25	(3.00)	(74,350.00)
LME TIN FUTURE MAY25	3.00	73,815.00
LME ZINC FUTURE Apr25	13.00	25,334.00
LME ZINC FUTURE APR25	(13.00)	(14,145.25)
LME ZINC FUTURE MAY25	12.00	11,481.00
LOW SU GASOIL G MAY25	5.00	(550.00)
LUMBER FUTURE JUL25	7.00	(231.00)
Lumber Future May25	14.00	24,224.75
MILK FUTURE APR25	2.00	(5,160.00)
MILK FUTURE MAY25	1.00	20.00
NATURAL GAS FUTR MAY25	43.00	13,870.00
NY HARB ULSD FUT MAY25	6.00	(5,233.20)
OAT FUTURE JUL25	4.00	150.00
OAT FUTURE May25	8.00	(3,350.00)
PALLADIUM FUTURE Jun25	1.00	(9,940.00)
PLATINUM FUTURE JUL25	16.00	22,935.00
RED WHEAT FUT MGE JUL25	5.00	(62.50)
RED WHEAT FUT MGE May25	9.00	(19,262.50)
ROUGH RICE (CBOT) May25	8.00	(7,090.00)
SILVER FUTURE JUL25	3.00	(30.00)
SILVER FUTURE May25	7.00	73,590.00
SOYBEAN FUTURE May25	20.00	(42,237.50)
SOYBEAN MEAL FUTR May25	7.00	(11,050.00)
SOYBEAN OIL FUTR May25	21.00	(20,106.00)
SUGAR #11 (WORLD) May25	13.00	16,116.80
WHEAT FUTURE(CBT) May25	28.00	(65,975.00)
WHITE SUGAR (ICE) AUG25	6.00	(90.00)
WHITE SUGAR (ICE) May25	10.00	16,290.00
WTI CRUDE FUTURE MAY25	64.00	42,240.00

「ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド」およびその関連ファンドであるケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI[®] Commodity Fund Ltd.」（そのサブファンドである「“RICI[®] class A」を含みます。）（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます。）はJames Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index[®]の決定、構成、算出において大和アセットマネジメント株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers[®]」、「Rogers International Commodity Index[®]」、「Rogers International CommodityTM」および「RICI[®]」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第21期 (決算日 2025年12月9日)

(作成対象期間 2024年12月10日～2025年12月9日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

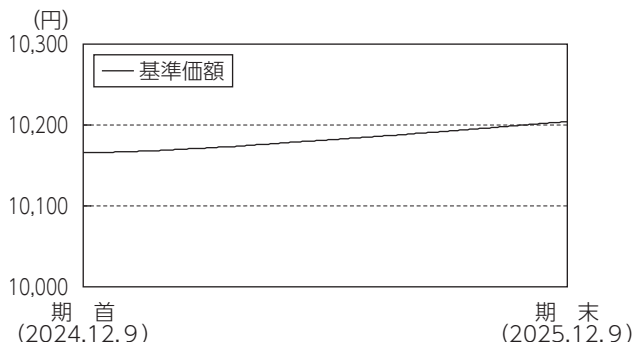
運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率		
(期首)2024年12月9日	円	%	%
	10,166	-	59.0
12月末	10,166	0.0	57.5
2025年1月末	10,168	0.0	55.9
2月末	10,170	0.0	59.7
3月末	10,173	0.1	60.0
4月末	10,176	0.1	61.8
5月末	10,180	0.1	52.0
6月末	10,184	0.2	60.0
7月末	10,187	0.2	57.7
8月末	10,191	0.2	59.8
9月末	10,195	0.3	55.1
10月末	10,199	0.3	51.8
11月末	10,203	0.4	58.2
(期末)2025年12月9日	10,204	0.4	61.1

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,166円 期末：10,204円 騰落率：0.4%

【基準価額の主な変動要因】

利息収入により、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

日銀の利上げを受けて、短期金利は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2024年12月10日から2025年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円	千円
		78,231,674	(71,400,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2024年12月10日から2025年12月9日まで)

		当 期	
銘 柄	付 金 額	銘 柄	付 金 額
1344国庫短期証券 2026/2/24	千円 15,980,819		千円
1306国庫短期証券 2025/8/18	13,492,845		
1325国庫短期証券 2025/11/17	12,985,752		
1296国庫短期証券 2025/6/30	11,489,972		
1277国庫短期証券 2025/3/31	10,796,144		
1343国庫短期証券 2026/2/16	4,794,076		
1286国庫短期証券 2025/5/12	3,497,277		
1324国庫短期証券 2025/11/10	2,897,018		
1305国庫短期証券 2025/8/12	2,297,769		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	当 期			末		
	額面金額	評 価 額	組入比率	うち8B格以下 格組入比率	残存期間別組入比率	
	千円	千円	%	%	%	%
国債証券	20,800,000	20,780,911	61.1	—	—	61.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	年 利 率	当 期		末	
			額 面 金 額	評 価 額	額 面 金 額	評 価 額
		%	千円	千円	千円	千円
国債証券	1343国庫短期証券	—	4,800,000	4,795,829	2026/02/16	
	1344国庫短期証券	—	16,000,000	15,985,081	2026/02/24	
合計	銘柄数 金額	2銘柄	20,800,000	20,780,911		

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年12月9日現在

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
	千円	%	千円	%
公社債	20,780,911	58.7		
コール・ローン等、その他	14,609,573	41.3		
投資信託財産総額	35,390,484	100.0		

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年12月9日現在

項 目	当 期	末
(A) 資産		35,390,484,519円
コール・ローン等		14,609,573,235
公社債(評価額)		20,780,911,284
(B) 負債		1,402,481,300
未払解約金		1,402,481,300
(C) 純資産総額(A-B)		33,988,003,219
元本		33,307,565,574
次期繰越損益金		680,437,645
(D) 受益権総口数		33,307,565,574口
1万口当り基準価額(C/D)		10,204円

* 期首における元本額は23,177,163,591円、当作成期間中における追加設定元本額は50,088,245,959円、同解約元本額は39,957,843,976円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ゴールド・ファンド (FOF5用) (適格機関投資家専用)	16,688,116,164円
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド -A 新時代- (為替ヘッジあり)	1,316円
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド -A 新時代- (為替ヘッジなし)	1,316円
ダイワFEグローバル・パリュウ (為替ヘッジあり)	9,608円
ダイワFEグローバル・パリュウ (為替ヘッジなし)	9,608円
世界水資源関連株株式ファンド	984円
ダイワ/“RICI”コモディティ・ファンド	2,074,249円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型)	1,595円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型)	1,428円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型)	1,772円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	1,270円
世界セレクトティブ株式オープン	983円
世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型)	983円
iFreeETF NASDAQ100インバース	1,560,811,028円
iFreeETF NASDAQ100レバレッジ	5,806,034,797円
iFreeETF NASDAQ100ダブルインバース	5,083,866,572円
iFreeETF 米国10年国債先物インバース	263,370,352円
iFreeETF 英国FTSE100	259,617,276円
D/Cダイワ・マネー・ポートフォリオ	3,643,629,488円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型)	1,851円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型)	1,805円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	1,763円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型)	1,957円
ダイワFEグローバル・パリュウ株ファンド (ダイワSMA専用)	3,666円
ダイワ・アンビット・インド小型株ファンド	984円
ブラックストーン・プライベート・クレジット・JPYファンド (毎月分配型)	982円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	1,777円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,204円です。

■損益の状況

当期 自2024年12月10日 至2025年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	102,466,182円
受取利息	102,466,182
(B) 有価証券売買損益	384
売買益	384
(C) 当期損益金(A + B)	102,466,566
(D) 前期繰越損益金	383,987,511
(E) 解約差損益金	△729,085,419
(F) 追加信託差損益金	923,068,987
(G) 合計(C + D + E + F)	680,437,645
次期繰越損益金(G)	680,437,645

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。(下線部を変更)

<変更前>

(運用報告書)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

(運用状況にかかる情報)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。